取扱説明書

洗濯乾燥機

WT 2670 WPM

ja-JP

事故や障害を避けるために、本機を取り付け
ご使用になる前に、この取扱説明書をよく
お読みになることが大切です。

M.-Nr.06 669 430

環境への配慮

梱包材の始末

輸送時の保護用の詰物は、廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しており、リサイクルすることができます。

プラスチックの包装や袋は確実に安全に処分し、乳幼児に近づけないでください。
窒息する恐れがあります。

これらの梱包材はリサイクル用に資源ごみとして処分し、廃棄処分や焼却処分は避けてください。

使用済み器具の廃棄処分

電気および電子機器の中には、取り扱いや廃棄方法を誤ると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れのある物質が含まれていることがあります。
ただし、このような物質は機器が正常に機能するために不可欠な物質です。
したがって、不要になった機器は家庭ゴミとしては出さないでください。

不要になった電化製品や電子機器は、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼してください。処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

**使用済みの器具を処分する前には、スイッチを切り、電源から外してください。プラグは切り離して、使えないようにしてください。さらに電源コードの本体側の根元を切断して、誤って使用することができないようにしてください。この作業は必ず有資格者が行ってください。詳しくは、「安全上のご注意」をお読みください。
これらの安全上の注意に従わなかった場合の損害については、当社では責任を負いません。**

目　次

目 次

目　次

安全上のご注意

表　示	表　示　の　意　味
警　　告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注　　意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。

■ 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するため色々な絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

強制／指示

潜在的な危険・警告・注意

感電注意

機器に損害を与える可能性のある場合

発火注意

高温注意

分解禁止

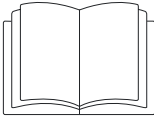
電源接続に関する注意

水場、湿気の多い場所での使用禁止

禁止行為

必ずアース線を接続

破裂注意

接触禁止

初めて使用する前は、事故や障害を避けるために、必ずこの説明書をお読みください。本書には、本機を正しく安全にお使いいただくための注意事項、設置方法、実際のご使用やお手入れに関する重要な情報が記載されています。
本書は大切に保管し、初めてお使いになる方はあらかじめ本書の内容を十分に理解するようご注意ください。この製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

適切な使用法

本機は家庭用としてのみ使用可能です。
次の用途にのみご使用ください。

－機械洗いが可能であると衣類表示ラベルに明記されている衣類、および手洗い可能なウールまたはウール混紡の衣類、サテン、レース、シルク他の手洗い可能な衣類。

－タンブル乾燥の使用が可能であると衣類表示ラベルに明記されている衣類で、洗剤で水洗いを済ませた衣類の乾燥。

⚠ 警　告

最近では、タンブル乾燥機で衣類を仕上げることができる「ドライクリーニングキット」が市場に普及するようになりました。このような商品を使用する場合には、ご自身のリスクで行い、パッケージに記載された取扱い指示に従ってください。本機をその他の目的で使用することは、事故や故障を招く危険を伴います。規定に反した使用や、間違った操作によって引き起こされた事故や損害に対しては、ミーレは一切の責任は負いません。

本機は玩具ではありません。ケガや事故防止のため、お子様が本機および本機のそばで遊んだり、操作パネルを触ったりすることのないようご注意ください。お年寄りや介護を要する方が使用する場合は他の方が十分に注意してください。

設置およびメンテンス上の注意

本機を設置する前に、本体に損傷がないかチェックしてください。損傷の見られる洗濯機は設置または使用しないでください。誤った設置や接続による損傷については製造者責任は負いません。

床面強度が十分であり、できるだけ湿気の少ない場所に水平に設置してください。

本機の電源プラグをコンセントに差し込む前に、データプレートの電源情報（適用ヒューズ、定格電圧、接続負荷）がご使用の電源に適合しているか確認してください。不明な点がある場合は、電気工事の有資格者にお問い合わせください。

本機の電気系統についての安全が保障されるためには、各地域および国の安全規格に準拠した有効な接地（アース）機構と本機との間に、導通が確保されていなければなりません。これは製品を安全にお使いいただくための基本条件であり、この条件が満たされているかどうかを定期的にチェックすることが最も重要です。
不適切な接地工事による問題（感電事故など）は、保証対象外となります。

⚠ 警　告

本機をコンセントに接続する場合は、延長コードを使用せず、電源プラグをコンセントに直接差し込んでください。延長コードを使用した場合は、本機の安全性が確保されず、感電や過熱などによる事故などが発生する場合があります。

本機は現行の安全基準に準じて製造されています。正規の修理技術者以外が本機の修理、改造、分解を行うと、ご使用時に想定外の問題が発生する恐れがあり大変危険です。そのような修理によって生じた損害は、保証対象外となり、いかなる人体的損害についても製造者責任は負いません。修理が必要な場合は、必ずミーレの販売店または指定サービス店にご連絡ください。

必ず以下の方法で電源を遮断してください。
－スイッチを切り、コンセントからプラグを引き抜く

－主電源のスイッチを切る。

－濡れた手で抜き差ししないでください。（感電やケガをすることがあります）

お手入れの際などに、本体各部に水をかけないでください。

ミーレの「ウォータープルーフシステム」は、以下の条件を満たす場合に水による損傷を防ぎます。

－ 洗濯機が正しく配管され、電源に接続されていること。

－ 故障が見つかった場合は、使用を続ける前に有資格者が本機を検査し、必要な場合は修理してください。

故障した部品を交換する場合は、必ずミーレの純正交換部品を使用してください。本機の安全基準は、純正部品が正しく装着されている状態でのみ保障されます。

電源コードに損傷がある場合は、危険防止のため、ミーレ指定のサービスエンジニアが交換を行う必要があります。

安全上のご注意

⚠ 警　告

害虫が発生しやすい地域でご使用になる場合は、本機および設置場所の周囲を常に清潔に保つよう十分にご注意ください。害虫による損傷や損害は、保証対象外になり、製造者責任は負いません。

正しい使用法

本機は、適切な資格を持つ専門技師による危険性評価で設置に問題がないと判断された場合にのみ、船舶、トレーラーハウス、航空機などの移動性の環境で使用できる場合があります。

室温が0℃以下か0℃近くまで下がることのある部屋には、本機を設置しないでください。凍ったホースが圧力で破損する恐れがあります。氷点下では、電子コントロールシステムの機能が損なわれる恐れがあります。

本機を初めてご使用になる前に、背面の輸送用固定金具が取り外してあるか確認してください（「設置」の項を参照）。洗濯機の　回転中、輸送用固定金具が付いたままでご使用になりますと、本機および周辺の家具や電気製品が損傷する恐れがあります。

本機を長時間使用しない場合（休日など）、特に、排水設備（排水溝）がそばにない場合は、止水栓を閉めてください。

水が溢れる恐れがあります。排水ホースを洗面台などに引っかけている場合、流れ込む水が溢れないうちに排水できるか確認してください。排水ホースをしっかりと固定し、ホースから流れ出る水の力でホースが排水口から抜けないようにしてください。排水ホースがきちんと固定されていないと、水浸しになる恐れがあります。

洗濯物に異物（釘、針、硬貨、クリップなど）が混じっていないことを確認してください。異物など入ったまま運転しますと、部品（洗剤コンテナ、ドラムなど）を傷つけたり、運転の障害になることがあります。

⚠ 警　告

適切な量の洗剤を使用している限り、本体の洗浄は必要はありません。本体を洗浄される場合は、腐食性のない適切な洗浄剤を使用し、洗浄剤の箱に記載された使用方法を守ってください。不明な点がある場合は、販売店またはサービス店にお問い合わせください。

揮発性の溶剤（シンナーなど）を含む洗剤で前洗いした衣類は、本機で洗う前に、清水で十分にすすいでください。

溶剤を含む洗剤は本機には使用しないでください。部品を傷つけたり、有害な煙りやガスを発生する可能性や、火事や爆発の恐れがあります。

製造者により、家庭用洗濯機での使用に適していると指定された染料だけを使用してください。メーカーの指示に慎重に従ってください。

染料除去剤の中には、繊維を傷つける恐れのある硫黄剤が含まれているものがあります。このような製品を本機で使用しないでください。

洗濯物を取り出す場合は、脱水ドラムが完全に止まるまでは、絶対に手を入れないでください。ドラムの回転中に手を入れるのは、非常に危険です。

火災の危険があるため、下記の衣類・タオル等の布類や布地などを絶対に乾燥しないでください。

– 洗濯されていない衣類や布類。

– 可燃性の石油溶剤などで洗濯した衣類（例：クリーニング店でドライクリーニングされた衣類等）

– ウレタンフォーム、ゴムまたはその類似素材が多く使用されている衣類（例：シャワーキャップ、防水処理された布地、ウレタンフォームが使用された布地、マット、衣類、枕、等）。

– 詰め物や中綿が入った製品（クッションやジャケット）。乾燥中に詰め物が飛び出して、発火の原因となります。

警告

– セットローション、ヘアスプレー、除光液または類似物が付着した衣類。

– 可燃性の洗浄剤あるいはアセトン(有機溶剤)、アルコール、ベンジン、シンナー、しみ抜き剤、テレビン油、美容オイル、食用油、機械油、動物系油、ドライクリーニング油、ガソリン、樹脂(セルロース系)、ワックス、化学薬品が付着した衣類(キッチン用リネン、化粧用リネン含む)やお掃除グッズ(モップ、床雑巾、布巾など)

これら油分が付着した衣類･タオル等の衣類は洗濯後でも絶対に乾燥をしないでください。油の酸化による自然発火や引火の恐れがあります。

– 洗浄が十分でなく、油脂や油汚れが落ちていない衣類。汚れのひどい衣類(作業着など)は、特別な部分洗い洗剤を使って洗濯してください。汚れ落ちが充分でないと、乾燥プロセス終了後に洗濯物を取り出した後も乾燥の熱により発火する危険性があります。

乾燥プログラムを開始する前に、ディスペンサーボールなどを取り除いてください。ディスペンサーボールは、乾燥プログラム中に溶けて乾燥機や衣類を傷める恐れがあります。洗濯の後、続けて乾燥を行なう場合は、液体ディスペンサーボールや類似製品は使用しないでください。

乾燥後、金属製のキャップは熱くなっているため注意してください。乾燥サイクルの終了後、ドアを広く開けてください。ドアガラスの金属製のキャップに触れないよう、ご注意ください。
キャップは熱くなっているため、火傷する恐れがあります。

警告

別売部品の使用

別売部品は、ミーレの純正品のみをご使用ください。純正部品以外の製品を使用した場合、本機の保証内容、性能、および製造物責任に関する請求権は無効となります。

お子様に対する注意

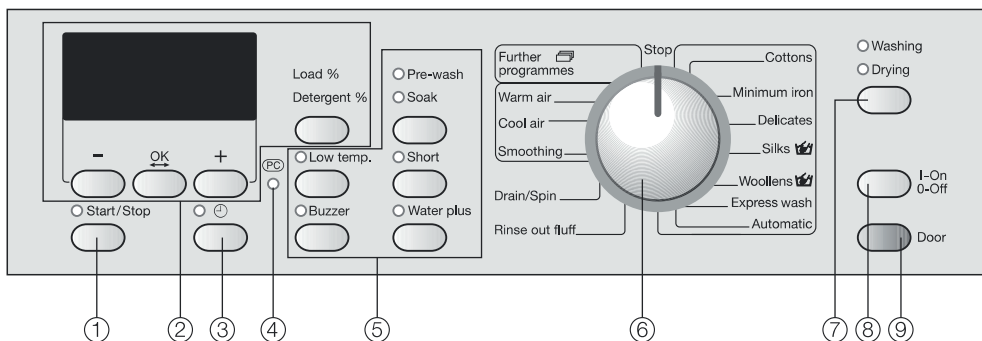
本機は玩具ではありません。ケガや事故防止のため、お子様が本機および本機のそばで遊んだり、操作パネルを触ったりすることのないようご注意ください。お年寄りや介護を要する方が使用する場合は、他の方が十分に注意してください。また本機の使用中は、お子様に十分ご注意ください。

使用済み器具の廃棄処分

本機を処分する場合には、プラグを抜いて使用できないようにしてください。さらに電源コードの本体側の根元を切断して、誤って使用することができないようにしてください。この作業は必ず有資格者が行なってください。

「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保証対象外となります。

各部の名称と操作方法

操作パネル

① *Start/Stop*（*スタート／ストップボタン*）
このボタンを押すと選択したプログラムが開始されます。プログラムが既に開始されている場合は、このボタンを押すと中止されます。

② –、OK、+、*Load %*（*容量ボタン*）**画面表示**
詳細については、次のページをご覧ください。

③ ◷ **ボタン**
このボタンで、スタート予約タイマーを選択したり、時刻を設定したりします。

④ **PC / Optical interface（PC / 光インタフェース）**
このボタンは、サービスエンジニアが点検時に操作します。また、将来プログラミングデータを更新する際にも使用します。

⑤ *追加オプションボタン*
表示ランプ付き
プログラムにさまざまな追加オプションを追加できます。

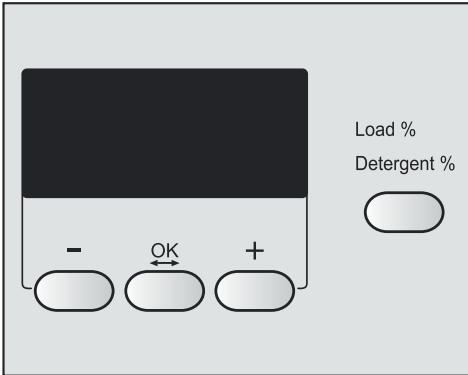
⑥ **プログラムセレクター**
洗濯および乾燥プログラムを選択します。プログラムセレクターのダイヤルは、時計回りおよび反時計回りに回せます。

⑦ *Washing/Drying*（*機能選択ボタン*）
以下を選択できます。
– 洗濯（Washing）点灯
– 乾燥（Drying）点灯
– 洗濯と乾燥（Washing/Drying）同時点灯

⑧ *I-On/0-Off*（*電源スイッチ*）
洗濯乾燥機の電源をONまたはOFFにします。

⑨ *Door*（*ドアボタン*）
ドアを開くときに押します。

表示画面

プログラムの選択に使用します。表示画面でプログラムを選択したり、プログラムの数値を変更したりできます。

– / + ボタン
画面で強調表示されている数値を変更できます。
– を押すと、数値が小さくなります。または強調表示部分が上方向に移動します。
+ を押すと、数値が大きくなります。または強調表示部分が下方向に移動します。

OK ボタン
このボタンを押すと選択した数値が確定され、次の数値を選択できます。

Load %（容量ボタン）
洗濯物の容量を決定します。但し、洗濯時のみ表示します（洗濯 / 洗濯·乾燥）

プログラムセレクターが「*Further programmes*」の位置にあるとき、画面から以下のプログラムを選択できます。
濃い色の衣類、*ワイシャツ*、*ジーンズ*、*スポーツウェア*、*アウトドア（上着等）*、*防水加工*、*カーテン類*、*セパレート·リンス*および*糊付け*

スタート予約タイマー、つけ置き時間は画面から選択できます。

画面にプログラムの終了までにかかる時間と現在時刻が表示されます。
設定（Settings） メニューの操作も画面から行ないます。

正しい使用法

この洗濯乾燥機は、次の用途にのみご使用ください。

– **洗濯のみ**
  最大容量 5 kg（プログラムによって異なります）

– **乾燥のみ**
  最大容量 2.5 kg（プログラムによって異なります）

または

– **洗濯と乾燥を続けて行なう**
  最大容量 2.5 kg（プログラムによって異なります）

初めて使用する前に

本機を初めてご使用になる前に、洗濯機が正しく設置され、接続されていることを確認してください。「設置および接続」をお読みください。また、使用中の水漏れを防ぐため、排水フィルターがしっかり締まっていることを確かめてください。

本機には、ドラム内の洗濯物の量を測るセンサーが備わっています。使用する洗剤の量は、洗濯物の容量によって決定されます。容量表示を正しく動作させるため、最初に衣類や洗剤を入れず、洗濯機の空洗いを行なってください。空洗いした後、体重計の場合と同じように、センサーの目盛をゼロに設定する必要があります（P.13 参照）。

■ 止水栓を開きます。

■「*I-On/0-Off*」ボタンを押します。

本機の電源を初めてオンにすると、「ようこそ」画面が表示されます。

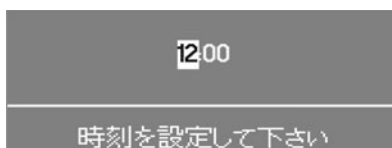
最初の使用時に1時間以上のプログラムを実行完了しない限りは、次回使用時に初期設定から始まります。

数秒後、「ようこそ」画面は言語を選択する画面に変わります。

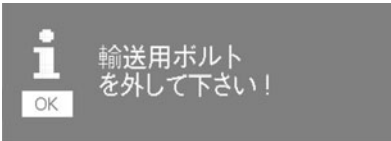
言語の設定

■ −および＋ボタンで希望の言語を選択し、OK ボタンで確定します。

時刻の設定

時刻の設定画面が表示されます。

■ −および＋ボタンで時間を設定し、OK ボタンで確定します。次に分を設定します。分を確定すると、運搬用張り出しを取り外すよう促すメッセージが表示されます。

輸送用固定金具の取り外しを促すメッセージ

損傷の危険を避けるため、本機を初めてご使用になる前に、輸送用固定金具を取り外してください。取り外し方法については「設置および接続」の項をお読みください。

■ 輸送用固定金具を取り外した後(または取り付け担当者によって既に取り外されている場合は)、OK ボタンを押します。

プログラムの最初の実行

これで、プログラムを最初に実行する準備が整いました。

3 秒後に設定モードが表示されます。

プログラムの終了後、目盛をゼロに戻す

■ プログラムセレクターを「*Stop*」の位置に合わせます。

■ ドラムのドアを開けます。

■ プログラムセレクターを「*Cottons*」の位置に合わせます。

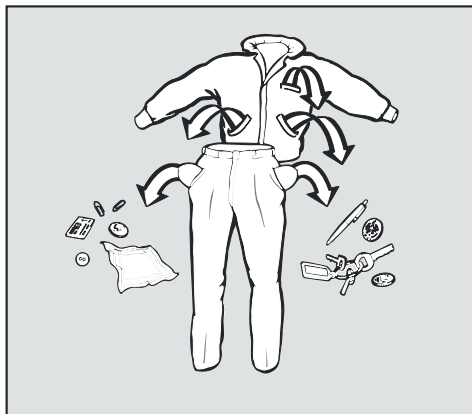
■ 次のメッセージが表示されるまで、「*Load/Detergent*」ボタンを押し続けます。

■ プログラムセレクターを「*Stop*」の位置に戻し、電源を切ります。

これで洗濯乾燥機の準備が整いました。

正しい洗濯の方法

洗濯のみの場合

洗濯物の仕分け

■ ポケットを空にします。全てのファスナーは閉めてください。

異物（釘、硬貨、クリップなど）が入ったまま運転すると、衣類が傷ついたり、本機の部品が損傷する恐れがあります。

■ ひどい汚れやしみは、なるべく早く洗ってください。食べこぼしや飛び散りは、色あせしない布でそっと叩いて落とし、こすらないようにしてください。

ひどく汚れている部分は、取扱表示をよく読み、液体洗剤やしみ落としなどであらかじめ洗っておくこともできます。特に汚れのひどい場合は、ドライクリーニング店にご相談ください。

溶剤を含んだ洗剤を本機で使用しないでください。

■ 洗濯物を色および取扱表示ラベルに応じて分類します。大体の衣類は襟元か脇の縫い目に取扱表示ラベルが付いています。

濃い色の衣類は色落ちする可能性があるため、他の衣類と一緒に洗う前に数回単独で洗濯してください。白い衣類と色物の衣類とはいつも別々に洗濯してください。

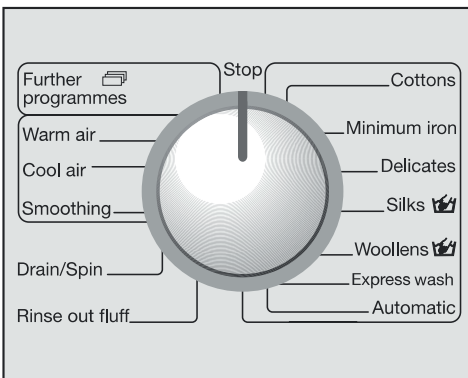
– カーテン:フック等の金具類は取り外すか、または洗濯ネットに入れてください。
– ワイヤや金具類:ゆるんでいるブラジャーのワイヤやシャツのカラーの金具等は、取り外すか、縫い付けてください。
– ニット製品、ズボンやジーンズ、Tシャツおよびスエットシャツ:メーカーが推奨している場合は、裏返してください。
– 洗う前にファスナーは閉じ、ホックなども留めておきます。
– 布団カバーや枕カバーなどは、他の小物が中に入らないよう、ファスナーを閉じておきます。

壁や損傷やけがの恐れあり
防水性のシートや衣類は洗濯及び脱水しないでください。またネットに入れた洗濯物だけで洗わないでください。必ず他の衣類と一緒に洗濯してください。
－脱水中に異常振動して周囲の壁などを傷つけケガをする恐れがあります。

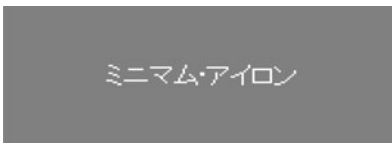
取扱表示ラベルに機械洗いができないと表示されているもの（ の記号が付いたもの）は、本機で洗濯しないでください。

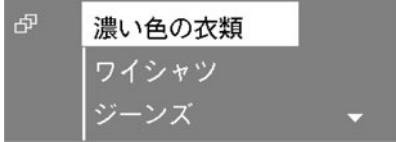
> ⚠ **重要！**
> **以下の作動手順を必ず守って使用してください。**

❶ 本機の電源を入れます。

ドラム内の照明灯が点灯します。
この時洗濯物がまだ入ってないことを確認してください。

❷ プログラムを選択します。

■ 希望のプログラムを選択します。

選択したプログラムが画面に表示されます。

特別プログラム（Further programmes）

プログラムセレクターを「*特別プログラム（Further programmes）*」に合わせると、プログラムが画面に一覧表示されます。

■ −および＋ボタンで使用するプログラムを選択し、OK ボタンで確定します。

画面には、選択したプログラムのメニューが表示されます。

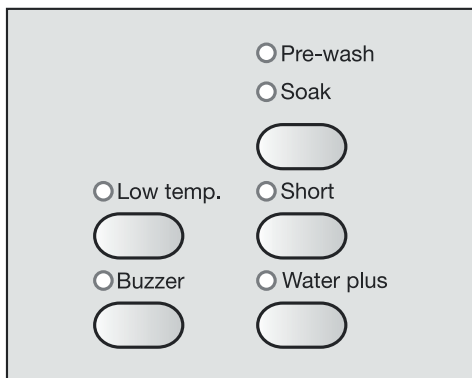
■ 画面表示がWashing（洗濯）のみになるまで、*Washing/Drying*（洗濯／乾燥ボタン）を繰り返し押します。

> **点灯している機能のみ作動します。**

■ −または＋ボタンで表示の温度を変更できます。OKボタンを押して選択した温度を確定すると、脱水速度の設定に進みます。

■ −または＋ボタンで表示の回転速度を変更できます。

正しい洗濯の方法

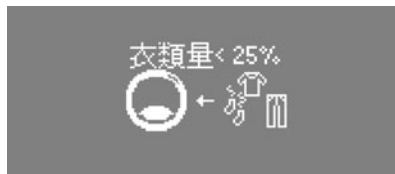
■ 追加オプションボタンで追加オプション選択できます。但し、*特別プログラム (Further programmes) では洗濯できません。*

■ 上のボタンを押すと、「*Pre-wash*」、「*Soak*」、オプション選択なしの順に追加オプションが選択されます。

選択した基本プログラムに適当でない追加オプションは、選択することができません。

■ 必要に応じて、スタート予約タイマーを選択します。

❸ ドラムに洗濯物を入れます

■「*Door*」ボタンを押して、ドラムのドアを開けます。

容量が表示されます。

ドラム内の洗濯物の量が、選択したプログラムの最大許容量の何％にあたるかが 25% 単位で表示されます。

■ 洗濯物を広げてドラムに入れます。
大物と小物を混ぜて洗うと、より良い洗いあがりが得られます。またドラム回転時の洗濯物の片寄りも防げます。

ドアとシールの間に洗濯物が挟まっていないか確認してください。
水漏れの恐れがあります。

■ 軽くスイングさせてドアを閉めます。

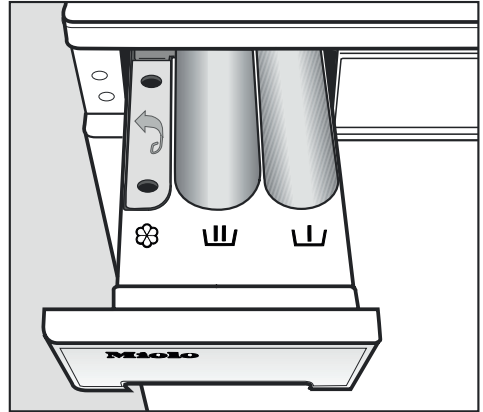
❹ 洗剤を入れます

■ 適切な量の洗剤を使用してください。

市販されている洗剤のパッケージに記載されている「ドラム式洗濯機推奨使用量」の約2/3量を投入してください。

■ 洗剤についての詳細は、各洗剤メーカーにお問い合わせください。

洗剤が少なすぎると：
- グレーで、硬い手触りになり、きれいに洗えない。
- ベトベトしたものが洗濯物に付着する。
- 石灰がヒーター部分に沈殿してしまう。

洗剤が多すぎると：
- 泡が立ち過ぎてしまう。
- 回転のレベルが低下してしまう。
- 洗濯とすすぎの効果が低下してしまう。
- 追加のすすぎによって、水の使用量が増加してしまう。
- 多くの洗剤が、排水として流出してしまう。

■ 洗剤ディスペンサーを引き出し、適切な区画に、次のように洗剤を入れます。

= 予備洗い用洗剤（目安の1/4の洗剤を入れます）。この区画は、別途糊付けするときに糊付け剤用にも使用します。

= つけ置き洗いを含む本洗い用洗剤

= 柔軟仕上げ剤または液体糊付け剤

■ 洗剤ディスペンサーを閉めます。

詳細については「洗剤」の項をご覧ください。

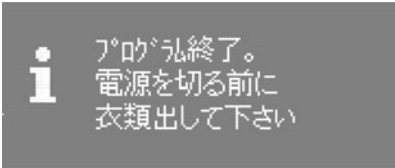
正しい洗濯の方法

❺ プログラムを開始します。

■ 点滅している「*Start/Stop*」ボタンを押します。

プログラムの終了までにかかる時間が1分単位で画面表示されます。
最初の10分間で、洗濯物に吸収された水量が計測されます。
計測された吸水率によって、プログラムの長さが変わる場合があります。

画面にはプログラムの進行具合も表示されます。プログラムの段階が進むにつれて、表示が変わります。

プログラムが開始されると、ドラムの照明が消えます。

❻ プログラムが終了したら、洗濯物を取り除きます。

プログラム終了後、しわ防止プロセスでは、次のメッセージが交互に表示されます。

しわ防止

と

プログラム終了。
電源を切る前に
衣類出して下さい

■ プログラムセレクターを「*Stop*」の位置に合わせます。「*Door*」ボタンを押して、ドラムのドアを開けます。

■ 洗濯物を取り出します。

**洗濯物は、必ずドラムの回転が止まってから取り出してください。
回転中のドラムに手を入れるのは非常に危険で、けがをする恐れがあります。**

ドラム内が空であることを確認してください。取り忘れると、次の洗濯時に他の洗濯物が色落ちしたり、その洗濯物自体が色落ちする場合があります。

**重要：
本機の電源を切る前は、必ず洗濯物を取り出してください。洗濯物を取り出し忘れると、容量表示がうまく動作しません。**

■「*I-On/0-Off*」ボタンを押して洗濯機のスイッチを切ります。

詳細については「洗濯または乾燥プログラムの終了後」の項をご覧ください（P.41参照）。

最大容量を洗濯した後は

最大容量を洗濯し終わった後、続けて乾燥機にかける場合は、各プログラムの容量の半分を取り除き、2回に分けて乾燥機に入れてください。

追加オプション

基本洗濯プログラムに加えて、次の*追加オプション*を選択できます。

予備洗い（Pre-wash）

大量の土（ほこり、砂など）の付いた洗濯物を洗う際に使用します。

つけ置き洗い（Soak）

汚れのひどいものや脂汚れのもの（血液、油、ココア粉など）を洗う際に使用します。

つけ置き時間は、30分～6時間の間で、30分間隔で指定できます。

つけ置き時間の選択

■ プログラムを選択した後、*Pre-wash/Soak（予備洗い／つけ置き洗いボタン）*を押し続け、*Soak*表示ランプを点灯させます。

－および＋ボタンでつけ置き時間を入力します。選択したつけ置き時間に応じて洗濯プログラムが終了するまでにかかる時間も表示されます。

つけ置き洗いのキャンセル方法

■ つけ置き時間を0.00時間に設定し、OKボタンで確定します。

ショート洗い（Short）

染みのついていない、軽い汚れから通常の汚れに使用します。

本洗いの時間が短くなります。

ウォータープラス（Water plus）

本洗いとすすぎで水量が増加するようになっています。

他の設定で*Water plus*を選択することもできます。詳しくは「設定メニュー⚑」の項をご覧ください。

ブザー（Buzzer）

ブザーをONにすると全プログラムの終了後、またはリンスホールド（Rinse hold）になると、音が鳴り知らせます。

ブザーは本体の電源が切られるまで鳴り続けます。

Buzzer（ブザーボタン）を押すと、ブザーはOFFになります。ブザーの音量を変更することもできます。詳しくは「設定（Settings）⚑」の項をご覧ください。

ブザーがOFFの場合でも、エラーが発生するとブザーが鳴ります。

プログラム開始後の洗濯物の出し入れ

以下のプログラムの運転中は、ドアを開けて洗濯物を出し入れできます。

– Cottons（木綿）

– Minimum iron（ミニマムアイロン）

– Automatic（自動）

– Express wash（クイック洗い）

– Starch（糊付け）

■「*Door*」ボタンを押して、ドラムのドアを開けます。

■洗濯物を加えたり、取り除いたりします。

■ドラムのドアを閉じます。

プログラムは自動的に継続されます。

以下の点に注意してください。

いったんプログラムが開始されると、洗濯物の容量を変更しても認識されません。

プログラムの開始後に洗濯物を追加したり取り除いたりした場合は、最大容量としてプログラムサイクルが実行されるため、表示のプログラム時間より長くかかる場合があります。

以下の状況では、ドアを開くことができません。

– 洗濯水が55℃より上のとき。

– 水位が一定レベル以上のとき。（ウォータープラス（Water plus）追加オプションが選択されている場合など）

– プログラムの最終脱水が始動しているとき。

– 電子プログラムロックがONになっているとき。

脱水

最終脱水の最大速度は、選択したプログラムによって異なります。

プログラム	Max. rpm
木綿（Cottons）	1600
ミニマムアイロン（Minimum iron）	1200
デリケート（Delicates）	600
絹（Silks）	400
ウール（Woollens）	1200
クイック（Express wash）	1600
自動（Automatic）	1200
濃い色の衣類（Dark garments）	1200
ワイシャツ（Shirts）	600
ジーンズ（Denim）	900
スポーツウェア（Sportswear）	1200
アウトドア（Outwear）	800
防水加工（Proofing）	1000
カーテン類（Curtains）	600
セパレート・リンス（Separate rinse）	1200
糊付け（Starch）	1500
排水 / 脱水（Drain/Spin）	1600

最終脱水の回転速度を遅くすることもできます。ただし、上の表より速い最終脱水速度は選択できません。

すすぎと中間脱水

本洗いとすすぎの間には脱水が実行されます。最終脱水速度を遅くすると、中間脱水の速度も遅くなります。
*木綿（Cottons）*プログラムで700rpmを下回る速度を選択すると、すすぎが追加されます。

すすぎ止めをしない（Rinse hold）

■ リンスホールド（*Rinse hold*）設定を選択します。脱水が実行されず、洗濯物は最終すすぎの水の中につけ置きされたままです。

– プログラムを終了する
「*Door*」ボタンを押します。ドラム内の水が排水されます。
「*Door*」ボタンをもう一度押すと、ドラムのドアが開きます。

中間脱水、最終脱水をしない

■ *脱水なし（Without spin）*設定を選択します。洗濯物は最終すすぎが終わっても脱水されません。排水後、すぐにしわ防止プログラムが始まります。
木綿（Cottons）、*ミニマムアイロン（Minimum iron）*、*クイック洗い（Express wash）*、*自動（Automatic）*プログラムの場合は、追加すすぎが始まります。

正しい洗濯の方法

プログラム表

Cottons（木綿）30℃～95℃	最大容量 5.0 kg
衣類と素材	木綿、麻、木綿混紡
追加オプション	「Pre-wash」または「Soak」、「Short」、「Water plus」
洗剤	粉洗剤、色物用洗剤、液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。
Minimum iron（ミニマムアイロン）30℃～60℃	**最大容量 2.5 kg**
衣類と素材	合成繊維、混紡 化学繊維の混紡比の高い衣類には、「Gentle Action」を指定してください。「設定メニュー」をご覧ください。
追加オプション	「Pre-wash」または「Soak」、「Short」、「Water plus」
洗剤	粉洗剤、色物用洗剤、液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。
Delicates（デリケート）cold ～ 60℃	**最大容量 1.0 kg**
衣類と素材	合成衣類、混紡製品、レーヨン
追加オプション	「Pre-wash」または「Soak」、「Short」
洗剤	デリケートな衣類用液体洗剤。「洗剤」の項もご覧ください。

Silk（絹）cold～30℃	最大容量 2.0 kg
衣類と素材	サテン、レースおよび絹などウールを含まない手洗い可能な衣類。
注意	**靴下、タイツ、ブラジャーなどは洗濯ネットに入れてください。**
追加オプション	「Water plus」
洗剤	デリケートな衣類用液体洗剤。「洗剤」の項もご覧ください。
Woolens（ウール）cold～40℃	**最大容量 2.0 kg**
衣類と素材	機械洗いまたは手洗い可能なウールまたはウール混紡製品。 取扱表示ラベルに温度が指定されていない場合は、温度設定を「Cold」にして洗ってください。
洗剤	機械洗い可能なウール用液体洗剤。
Express wash（クイック洗い）cold～40℃	**最大容量 2.5 kg**
衣類と素材	木綿（Cottons）プログラムで洗える少量の洗濯物
追加オプション	「Water plus」
洗剤	粉洗剤、色物用洗剤、液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。
Automatic（自動）cold～40℃	**最大容量 2.5 kg**
衣類と素材	*木綿（Cottons）*および*ミニマムアイロン（Minimum iron）* プログラムに適している衣類を同時に洗えます。 但し、色物は別に洗ってください。
追加オプション	「Pre-wash」または「Soak」、「Short」、「Water plus」
洗剤	粉洗剤、色物用洗剤、液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。

Further Programmes（特別プログラム）		
濃い色の衣類	cold ～ 40℃	**最大容量** 2.5 kg
衣類	濃い色の木綿または混紡の衣類	
注意	**衣類を裏返して洗ってください。**	
洗剤	色物用の液体洗剤	
ワイシャツ	cold ～ 60℃	**最大容量** 2.0 kg
注意	**– 汚れがひどい場合は襟と袖口を予備洗いしてください。** **– 絹の衣類は*絹（Silks）*プログラムで洗ってください。**	
洗剤	粉洗剤、色物用洗剤、液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。	
ジーンズ	cold ～ 40℃	**最大容量** 2.5 kg
注意	**– デニム類は裏返して洗ってください。** **– デニム地には余分な染料が残っていることが多く、最初に洗ったときに色が出る場合があります。濃い色の衣類は淡い色の洗濯物とは別にして洗ってください。**	
洗剤	色物用の液体洗剤	
スポーツウェア	30℃～ 60℃	**最大容量** 2.0 kg
衣類	汚れの少ないスポーツウェア	
洗剤	粉洗剤、色物用洗剤、液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。	
アウトドア	cold ～ 40℃	**最大容量** 2.0 kg
衣類	マイクロファイバー素材（ゴアテックス®、シンパテックス®、ウィンドストッパー®など）の上着、コート類	
注意	**– ジャケットなどのファスナーは洗濯前に閉めておきます。** **– 柔軟仕上げ剤は使用しないでください。**	
洗剤	デリケートな衣類専用または液体洗剤「洗剤」の項もご覧ください。	

– 防水加工 *　40℃	最大容量 3.0 kg
衣類	マイクロファイバー素材の衣類やスキーウェア、織り目の細かい木綿類（ポプリン）またはテーブルクロス向けの防水 / 防泥加工
注意	**– 防水加工する衣類は、洗濯後、脱水または乾燥させてください。** **– 防水加工の後、乾燥機にかけるかアイロンをかけて過熱処理すると、より良い効果がでます。**
防水剤	–「皮膜繊維用」と明記された防水剤のみを使用してください。このような防水剤にはフッ素系化合物が含まれています。パラフィンの含まれている防水剤は**使用しないでください。** – 防水剤は 印の区画から注いでください。

カーテン類 *　cold ～ 40℃	最大容量 2.0 kg
洗濯物の種類	メーカーによって、機械洗い可能と指定されているメッシュカーテンなどのカーテン。塵や埃を取り除くため、洗剤なしの呼び洗いが自動的に始まります。
注意	**– しわになりやすいカーテンの場合は、回転速度を落として、「Without spin」を選択してください。**
追加オプション	「Water plus」
洗剤	汎用粉末洗剤、色物用の粉末洗剤

セパレート・リンス	最大容量 5.0 kg
追加オプション	「Rinse hold」

糊付け	最大容量 5.0 kg
注意	**洗濯物（テーブルクロス、ナプキン、オーバーオール）に柔軟仕上げ剤は使用しないでください。**
糊	液体糊、固形タイプの糊、粘性の液体糊、糊

* 素材によっては効果が少ない場合もあります。

Drain/Spin（排水 / 脱水） 最大容量 5.0 kg	
注意	**衣類の脱水用。適切な脱水速度を選択してください。** **排水のみ:「*Without spin*」を選択してください。ウールには使用しないでください。**

正しい洗濯の方法

プログラム進行表

	本洗い		すすぎ		脱水	
	水位	洗濯リズム	水位	すすぎ回数	脱水	最終脱水
木綿（Cottons）	低水位	Ⓐ	中水位	2–3[2]	●	●
ミニマムアイロン（Minimum iron）	低水位	Ⓐ	中水位	2–3[2]	●	●
デリケート（Delicates）	高水位	Ⓑ	高水位	3	–	●
絹（Silks）	高水位	Ⓓ	高水位	2	–	●
ウール（Woollens）	中水位	Ⓒ	中水位	2	●	●
クイック（Express）	低水位	Ⓐ	中水位	2–3[2]	●	●
自動（Automatic）	中水位	Ⓐ	中水位	2–3[2]	●	●
濃い色の衣類（Dark garments）	中水位	Ⓐ	中水位	3	●	●
ワイシャツ（Shirts）	中水位	Ⓐ	中水位	2	–	●
ジーンズ（Denim）	中水位	Ⓐ	中水位	3	–	●
スポーツウェア（Sportswear）	低水位	Ⓐ	中水位	2	●	●
アウトドア（Outwear）	中水位	Ⓑ	高水位	3	●[4]	●
防水加工（Proofing）	–	–	中水位	1	–	●
カーテン類（Curtains）[1]	中水位	Ⓐ	中水位	3	–	●
セパレートリンス（Separate rinse）	–	–	高水位	2	–	●
糊付け（Starch）	–	–	中水位	1	–	●
排水 / 脱水（Drain/Spin）	–	–	–	–	–	●

= 低水位

= 中水位

= 高水位

Ⓐ = 普通の洗濯リズム

Ⓑ = ソフト洗い

Ⓒ = ウール（Woolens）

Ⓓ = 絹製品（Silks）

プログラム進行の詳細については、P.27 をご覧ください。

この洗濯機は、自動洗濯量センサーにより完全に電子制御されています。
本機は、洗濯物の量とその吸水率に応じて、プログラムに必要な正しい水量を給水します。このため、プログラムサイクルと継続時間は異なる場合があります。

プログラム進行表は、最大容量の洗濯物で基本プログラムを指定した場合の運転を示しています。選択できる追加オプションは考慮されていません。

プログラム進行表示画面には、プログラムが達した段階が示されます。

プログラム進行中の特別な機能:

しわ防止（Anti-crease）:

ウール（Woollens）以外のプログラムでは、運転終了後、最大30分間、しわ防止スイッチが入ります。しわ防止運転中は、ドアを開けていつでも洗濯物を取り出すことができます。

[1] 予備洗い（Pre-wash）：
塵や埃を取り除くため、洗剤なしの予備洗いが自動的に始まります。

[2] 次のような状況では、３回目のすすぎが実行されます。
– ドラム内に泡が多すぎる
– 700rpm より低い回転速度を選択した
–「*脱水なし*」を選択した

[3] 次のような状況では、３回目のすすぎが実行されます。
–「*脱水なし*」を選択した

[4] アウトドアプログラムの場合、脱水は本洗いの後にのみ実行されます。

正しい洗濯の方法

洗剤

液体洗剤、コンパクト(圧縮)洗剤、タブレット、および特殊用途洗剤など自動洗濯機用に製造され市販されている洗剤はすべてご使用になれます。ディスペンサーボールなどの洗剤投入用の容器が洗剤に付属している場合は、これらを使用してください。

タブレットは、最大容量の洗濯物には適していますが、少量の洗濯物には量が加減できない場合があるため、ご注意ください。タブレットの中には、溶解速度が遅いものがあります。このようなタブレットは、洗濯時間が短いプログラムには適しません。

絹製品、ウール混紡繊維および手洗い可能な繊維を含むウールおよびニットウエアは、絹およびウール洗い専用の洗剤を使って洗ってください。酵素が絹を傷める恐れがあるため、バイオ洗剤は使用しないでください。

使い方および最大洗濯容量時の推奨使用量は洗剤のパッケージに記載されています。

予備洗いなしのプログラムの場合、液体洗剤は、洗剤に付属のディスペンサーボールに入れてご使用ください。

以下の状況に応じて、適切な洗剤投入量を決定します。

– 洗濯物の汚れの程度

軽い汚れ
目立つ染みがない。軽く匂いが付着している。

普通程度の汚れ
汚れが目に見え、薄い染みがある。

ひどい汚れ
しみや汚れが目立つ。

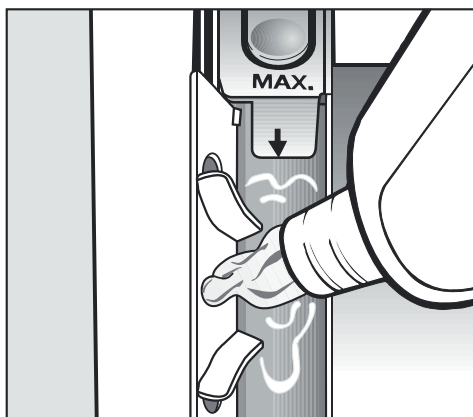
本機は本洗い時の使用水量が少ないため、市販されている洗剤のパッケージに記載されている洗剤推奨量より、少なめ(20%~40%程度)に入れてください。

柔軟仕上げ剤または液体糊付け剤

柔軟仕上げ剤は、衣類をソフトに仕上げ、乾燥機運転時の静電気を防ぎます。

糊付け剤は、シャツ、テーブルクロスおよびベッドリネンなどの洗濯物に張りを与えます。

■ パッケージに記載された使用量に従って、投入してください。

プログラムの終了時に柔軟仕上げ剤または液体糊付け剤を自動的に投入する

■ 柔軟仕上げ剤または液体糊付け剤を区画 ❀ に入れます。最大レベルマークを超えないようにしてください。

柔軟剤や糊は、最後のすすぎで自動的に投入されます。プログラムの終了時に少量の水が、柔軟仕上げ剤区画 ❀ に残っています。

ディスペンサーの区画、特にサイフォン管と柔軟仕上げ剤用の溝を定期的に掃除し、残っている糊を取り除いてください。「洗剤ディスペンサーの掃除」をご覧ください。固形タイプの糊や粘性の液体糊は詰まりの原因となるため、❀ の区画に投入しないでください。

単独で柔軟仕上げをする場合

■ 柔軟仕上げ剤を区画 ❀ に追加します。

■ プログラムセレクターを「*Further*」の位置に合わせ、「*Starch*」を選択します。

■「*Start/Stop*」ボタンを押します。

単独で糊付けをする場合

■ パッケージの表示に従い、糊付け剤を用意します。

■ 糊を ⊔ 印の区画から注ぎます。

■ プログラムセレクターを「*Further Programmes*」の位置に合わせ、「*糊付け*」を選択します。

■「*Start/Stop* 」ボタンを押します。

乾燥機の正しい使い方

乾燥のみの場合

■ 乾燥機をかける前に衣類の取扱表示ラベルをお確かめください。

■ アクリルなどのデリケートな衣類は、低温で乾燥します（追加オプションで「*Low*」を選択）。

上手に乾燥させるためのヒント

脱水をかけていない濡れた衣類を乾燥機に入れないでください。濡れた衣類は、洗濯後、適切な脱水速度で脱水をかけてください。

– ウールおよびウール混紡の製品は、乾燥機にかけると毛足がもつれたり縮んだりしがちです。*ウール（Woollens）*プログラムを使用して生乾き程度に乾燥させるだけなら問題ありません。

– ダウン（羽毛）入りの製品は、品質によっては中に詰めてあるダウンが縮んでしまうことがあります。*Smoothing（スムーシング）*プログラムを使用して生乾き程度に乾燥させるだけなら問題ありません。

– 麻100%の製品は、取扱表示ラベルに「乾燥機の使用可」と明記されている場合に限り、本機で乾燥させることができます。表示ラベルに記載のない製品を乾燥機にかけると、生地の表面が毛羽立ってしまうことがあります。*Smoothing（スムーシング）*プログラムを使用して生乾き程度に乾燥させるだけなら問題ありません。

– ループニットの製品（Tシャツや下着など）は、品質によっては縮みやすい傾向があります。過度に乾燥させないよう気をつけてください。これらの製品は、購入時に品質表示で縮小率などを確認してサイズを決めるとよいでしょう。

– 糊付けした衣類も乾燥機にかけることができます。自然乾燥と同程度に仕上げるには、洗濯糊の量を通常の2倍にしてください。

– 綿100%のシャツやブラウス類は、一度に乾燥する量が多いとしわになりがちです。特に、デリケートな生地ほどしわがひどくなります。不明な場合は、乾燥機に入れる量を少なめにするか、特別プログラムのワイシャツプログラムを使用します。

– 新しい濃い色の衣類は、他の衣類への色移りを避けるために淡い色の洗濯物とは別にして乾燥させてください。淡い色の衣類に濃い色が移ったり、濃い色の衣類に淡い色が移ったりする場合があります。

❶ 洗濯物の仕分け

■ 生地や織り具合、脱水後の湿り気の程度に応じて洗濯物を仕分けします。このように分類すると、洗濯物が均等に乾きやすくなります。

❷ 本機の電源を入れます。

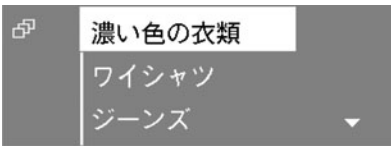
ドラム内の照明灯が点灯します。

❸ プログラムを選択します。

■ プログラムセレクターを希望の乾燥プログラムの位置に合わせます。

選択したプログラムが画面に表示されます。

Further programmes（特別プログラム）:

プログラムセレクターを *Further programmes*（*特別プログラム*）に合わせると、プログラムが画面に一覧表示されます。

■ 希望のプログラムを選択し、OKボタンを押して確定します。

■ *Washing/Drying*（*洗濯/乾燥ボタン*）を何度か押し、*Drying*（*乾燥*）ボタンのみを点灯させます。

このとき、*Washing*（*洗濯*）表示ランプは消えていなければなりません。このランプが点いていると、乾燥が始まる前に、洗濯プログラムが始まります。

■ この段階で、表示されている乾燥脱水の回転速度を–または+ボタンで変更できます。OKボタンで乾燥脱水の速度を確定します。乾燥レベルの設定画面が表示されます。

■ この段階で、表示の乾燥レベルを–または＋ボタンで以下の様に変更できます。

乾燥の種類は以下のとおりです。
エクストラドライ
ノーマル＋
ノーマル
ハンドアイロン 💧
H（ハンド）アイロン 💧💧
マシンアイロン
スムーシング

Smoothing（スムーシング）プログラムや時間指定プログラムでは、乾燥脱水は実行されません。

■ 必要に応じて、*低温*（*Low temperature*）追加オプションを選択します。

<u>例外：</u> *低温*（*Low temperature*）追加オプションを選択した場合、乾燥脱水はクイック乾燥（Express wash）プログラムでのみ実行されます。

■ 必要に応じて、スタート予約タイマーを選択します。

❹ ドラムに洗濯物を入れます

■ ドラムのドアを開けます。

■ 洗濯物を広げてドラムに入れます。

> ⚠ ドラム内に洗濯物を入れすぎないでください。各プログラムでの洗濯物の推奨量については、「乾燥」の項の「プログラム表」をご覧ください。一度に乾燥する量が多いと、洗濯物が傷んだり裂けたりしやすく、乾燥が不十分になってしまいます。

❺ ドラムのドアを閉めます。

> ⚠ 運転を始める前に、ドラム内にディスペンサーボールなどの洗剤投入容器が残っていないか確認してください。
> ディスペンサーボールは、乾燥プログラム中に溶けて乾燥機や衣類を傷める恐れがあります。

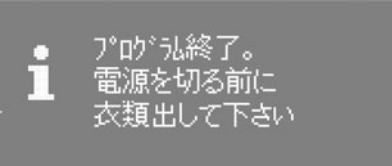
> ドアとシールの間に洗濯物が挟まっていないか確認してください。

> 乾燥機だけを使用する場合でも、止水栓は開けておいてください。

❻ プログラムを開始します。

■ 点滅している「*Start/Stop*」ボタンを押します。

選択したプログラムの所要時間が画面に表示されます。乾燥機のセンサーが洗濯物の湿り具合を測り、プログラムの残り時間をより正確に計算します。したがって、運転中に画面の時間表示が変わる場合があります。残り時間は１分単位で示されます。
画面にはプログラムの進行具合と乾燥レベルも表示されます。

プログラムが開始されると、ドラムの照明が消えます。

❼ プログラムが終了したら、洗濯物を取り出します。

プログラム終了後、しわ防止プロセスでは、次のメッセージが交互に表示されます。

しわ防止

および

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ終了。
電源を切る前に
衣類出して下さい

■ プログラムセレクターを「*Stop*」の位置に合わせます。

■ ドラムのドアを開けます。

■ 洗濯物を取り出します。

ドラム内が空であることを確認してください。ドラム内に放置された洗濯物が次回の運転時に再び乾燥機にかけられると、乾きすぎて生地が傷んでしまうことがあります。

重要：本機の電源を切る前は、必ず洗濯物を取り出してください。洗濯物を取り出し忘れると、次回の運転時に容量表示がうまく動作しなくなる恐れがあります。

■ 電源を切ります。

詳細については「洗濯または乾燥プログラムの終了後」のP.41をご覧ください。

追加オプション

Low temp.（低温）

乾燥プログラム中に温度が下がります。

デリケートな素材の衣類、およびアクリル製品などの低温アイロンマークの製品。

*Low temp.（低温）*追加オプションを選択した場合、乾燥脱水は*クイック乾燥（Express）*プログラムでのみ実行されます。

*Low temp.（低温）*追加オプションを選択すると、低温で運転されるため、プログラム時間が長くなります。

乾燥脱水（Thermospin）

木綿、*ミニマムアイロン*、*クイック乾燥*、*自動*、*濃い色の衣類*、*ワイシャツ*、*ジーンズ*、*スポーツウェア*、*アウトドア（上着等）*、*防水加工*、プログラムでは、電気を節約するため、プログラムの開始前に乾燥脱水が実行されます。

例外：*Low temp.（低温）*追加オプションを選択した場合、予備乾燥は*クイック乾燥（Express）*プログラムで**のみ**実行されます。

例外：時間指定プログラムや*スムーシング（Smoothing）*プログラムでは、乾燥脱水は実行されません。
乾燥脱水の最大回転速度は、対応する洗濯プログラムの最終脱水の最大回転速度と同じです。

プログラム開始後の洗濯物の出し入れ

■「*Door*」ボタンを押して、ドラムのドアを開けます。

衣類を出し入れする際、ドアガラスやドラムの奥の金属製キャップに触れないよう、ご注意ください。非常に熱くなっているため、火傷をする恐れがあります。

■ 洗濯物を加えたり、取り除いたりします。

■ ドラムのドアを閉じます。

プログラムは自動的に継続されます。

運転中にドアを開けた場合、実際の運転時間は、画面表示されている残り時間とは異なる場合があります。

以下の状況では、ドアを開くことができません。

– 電子プログラムロックがONになっているとき。

– 温度が70℃を上回る場合。

プログラム表

<table>
<tr><td colspan="2">Cottons（木綿） Timed drying（時間指定乾燥） 最大容量 2.5 kg*</td></tr>
<tr><td colspan="2">エクストラ･ドライ、ノーマル+、ノーマル **</td></tr>
<tr><td>衣類と素材</td><td>一重および重ね縫いの木綿衣類（タオル、ジャージ類、下着、フランネル製ベッドリネンなど）</td></tr>
<tr><td>注意</td><td>ジャージ類は縮みやすいため、しっかり乾燥（Extra dry）は使用しないでください。</td></tr>
<tr><td>追加オプション</td><td>「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1600 rpm</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハンドアイロン 💧、H（ハンド）アイロン 💧💧、マシンアイロン、スムーシング</td></tr>
<tr><td>衣類と素材</td><td>木綿または亜麻布製品（テーブルリネン、ベッドリネン、糊付けした衣類など）</td></tr>
<tr><td>注意</td><td>洗濯物が乾ききってしまわないよう、アイロンをかけるまでは洗濯物を丸めておいてください。</td></tr>
<tr><td>追加オプション</td><td>「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1600 rpm</td></tr>
<tr><td colspan="2">Minimumiron（ミニマムアイロン） Timed drying（時間指定乾燥） 最大容量 1.25 kg*</td></tr>
<tr><td colspan="2">ノーマル +、ノーマル **</td></tr>
<tr><td>衣類と素材</td><td>低温アイロン表示の木綿、合成繊維、混紡繊維の衣類（シャツ、ブラウス、スカート、テーブルクロスなど）</td></tr>
<tr><td>追加オプション</td><td>「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1200 rpm</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハンドアイロン 💧、スムーシング</td></tr>
<tr><td>衣類と素材</td><td>マシンアイロンでプレスする低温アイロン表示の木綿、または木綿混紡 / 合成繊維の衣類（ブラウス、テーブルクロスなど）</td></tr>
<tr><td>追加オプション</td><td>「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1200 rpm</td></tr>
</table>

* 乾いた状態での洗濯物の重量

** 測定試験に関する注意事項:欧州規格 50229 に基づく測定試験は、このプログラム設定で実施されます。

乾燥機の正しい使い方

Delicates（デリケート） Timed drying（時間指定乾燥）	最大容量 1.0 kg*
8 分	
衣類と素材	合成衣類、混紡製品、およびお手入れの簡単な木綿のシャツやブラウスなどのデリケートな衣類。
注意	**このプログラム設定では、衣類は完全に乾きません。プログラムの終了後、すぐに衣類を取り出してください。**
Woollens（ウール） Timed drying（時間指定乾燥）	**最大容量 1.0 kg***
3 分	
衣類と素材	ウールまたはウール混紡の衣類
注意	**ウール製の衣類をふんわりと仕上げます。このプログラム設定では、衣類は完全に乾きません。プログラムの終了後、すぐに衣類を取り出してください。**
Express wash（クイック乾燥） Timed drying（時間指定乾燥）	**最大容量 2.5 kg***
エクストラ･ドライ、ノーマル＋、ノーマル、ハンドアイロン 💧、H（ハンド）アイロン 💧💧、マシンアイロン	
衣類と素材	木綿（Cottons）プログラムで乾燥できる少量の衣類
追加オプション	「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1600 rpm
Automatic（自動） Timed drying（時間指定乾燥）	**最大容量 2.5 kg***
ノーマル＋、ノーマル、ハンドアイロン 💧、スムーシング	
衣類と素材	木綿と低アイロンマークの製品
追加オプション	「Thermospin」最大回転速度 1200 rpm
濃い色の衣類 Timed drying（時間指定乾燥）	**最大容量 2.5 kg***
ノーマル＋、ノーマル、ハンドアイロン 💧、スムーシング	
洗濯物の種類	濃い色の木綿または混紡の衣類
追加オプション	「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1200 rpm

＊乾いた状態での洗濯物の重量

＊シルク、カーテン類、セパレート･リンス及び糊付けでの乾燥プログラムはできません。

ワイシャツ　Timed drying（時間指定乾燥）	最大容量 1.0 kg*
ノーマル+、ノーマル、ハンドアイロン、スムーシング	
衣類	シャツやブラウス
追加オプション	「Thermospin」最大回転速度 600 rpm
ジーンズ　Timed drying（時間指定乾燥）	最大容量 2.5 kg*
エクストラ･ドライ、ノーマル+、ノーマル、ハンドアイロン、H（ハンド）アイロン、マシンアイロン、スムーシング	
追加オプション	「Thermospin」最大回転速度 900 rpm
スポーツウェア　Timed drying（時間指定乾燥）	最大容量 2.0 kg*
ノーマル+、ノーマル、ハンドアイロン、スムーシング	
衣類	乾燥機に適したスポーツウェア
追加オプション	「Thermospin」最大回転速度 1200 rpm
アウトドア　Timed drying（時間指定乾燥）	最大容量 1.0 kg*
ノーマル+、ノーマル、ハンドアイロン、スムーシング	
衣類	乾燥機に適した上着
追加オプション	「Thermospin」最大回転速度 800 rpm
防水加工　Timed drying（時間指定乾燥）	最大容量 1.5 kg*
ノーマル	
衣類	熱処理が可能で、乾燥機に適しており、表面に防水剤が施されている衣類
追加オプション	「Low temp.」、「Thermospin」最大回転速度 1000 rpm

* 乾いた状態での洗濯物の重量

木綿（Cottons）、ミニマムアイロン（Minimum iron）、クイック乾燥（Express wash）、自動（Automatic）、濃い色の衣類、ワイシャツ（Shirts）、ジーンズ、スポーツウェア（Sportswear）、アウトドアプログラムの後、スムーシングプログラムを実行すると、しわが目立たなくなります。
スムーシングプログラムでは、衣類は完全には乾きません。

これらのプログラムは、温風時間指定乾燥の後で実行することもできます（時間は15分～2時間で指定）。乾燥温度は、選択したプログラムによって決定されます。

乾燥機の正しい使い方

スムーシング	最大容量 2.5 kg*
8 分	
衣類と素材	木綿および麻製品低温アイロン表示の合成繊維、木綿、混紡繊維の衣類（ズボン、ジャケット、シャツなど）
注意	**洗濯機での脱水によるしわが目立たなくなります。このプログラム設定では、衣類は完全に乾きません。プログラムの終了後、すぐに衣類を取り出し、自然乾燥させてください。**
Timed drying（時間指定乾燥） – Warm air（温風）	最大容量 2.5 kg*
15 分～ 2 時間	
衣類と素材	重ね縫いの衣類で、各層の乾燥にかかる時間が異なるもの （ジャケット、クッションなど） 各種の衣類（スローブ、バスタオル、布巾など）
注意	**最初から最大乾燥時間を選択しないでください。運転の途中で乾燥具合を確認し、最適な時間を決定してください。**
Timed drying（時間指定乾燥） – Cool air（冷風）	最大容量 2.5 kg*
15 分～ 2 時間	
衣類と素材	風を通したい衣類

* 乾いた状態での洗濯物の重量

⚠ **重要！**
以下の作動手順を必ず守って使用してください。

洗濯と乾燥を続けて行なう場合

運転を開始する前に「洗濯」および「乾燥」の項をよくお読みください。

❶ 洗濯物を色別、衣類の素材別に分けます。

❷ 本機の電源を入れます。

❸ プログラムを選択します。

■ プログラムセレクターを回して、お好みのプログラムに合わせます。

■ *Washing/Drying（洗濯／乾燥ボタン）*を何度か押し、*Washing（洗濯）*ボタンと*Drying（乾燥）*ボタンを両方とも点灯させます。

■ 温度と回転速度を選択し、OKボタンで確定します。

洗濯と乾燥を続けて行なう場合、衣類がドラムに貼り付いてしまわない様、洗濯サイクルの終了後、最大1200 rpmで脱水が行なわれます。

■ お好みの乾燥レベルと乾燥時間を選択します。

*特別プログラム（Further programmes）*を選択すると、画面の回転速度の隣に矢印が表示されます。選択したプログラムでの乾燥レベルを選択できます。

■ 必要に応じて、追加オプションを選択します。

乾燥脱水は、洗濯プログラムの最大脱水速度と同じ速度で実行されます。

例外： *低温（Low temp.）*追加オプションを選択した場合、乾燥脱水は*クイック乾燥（Express wash）*プログラムでのみ実行されます。

■ 必要に応じて、スタート予約タイマーを選択します。

❹ ドラムに洗濯物を入れます

■ ドラムのドアを開け、洗濯物を広げてドラムに入れます。

容量表示に従い、洗濯物を入れすぎないようにしてください。

■ 容量オーバーの場合、次の画面が表示されます。

乾燥時の容量が基準となります。

❺ ドラムのドアを閉めます。

❻ 洗剤を入れます。(P17 参照)

(P17 参照)

❼ プログラムを開始します。

■「*Start/Stop*」ボタンを押します。

❽ プログラムが終了したら、洗濯物を取り除きます。

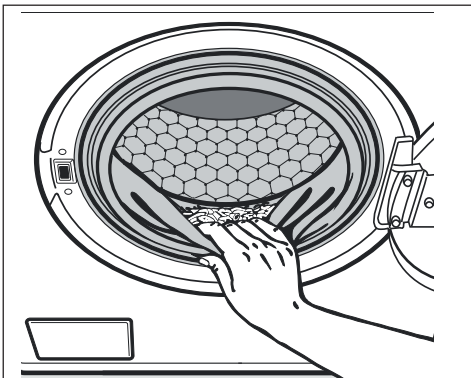
■ プログラムセレクターを「*Stop*」の位置に合わせます。
■ ドラムのドアを開け、洗濯物を取り出します。

詳細については「洗濯または乾燥プログラムの終了後」の項をご覧ください。

洗濯または乾燥プログラムの終了後

■ ドラムのドアを完全に開けます。

> ⚠ **乾燥後、ドアガラスの金属部は非常に熱くなっています。キャップに触れないよう気をつけてください。火傷をする恐れがあります。**

■ 洗濯物を取り出します。

■ ドアシールの内側にボタンなどの異物が詰っていないか確認してください。
ドアの内側に付いている糸屑を取り除きます。

> ⚠ **ドラム内が空であることを確認してください。取り忘れると、次の洗濯や乾燥時に衣類が色落ちしたり、縮みや損傷の原因になることがあります。**

> **重要 :**
> **本機の電源を切る前は、必ず洗濯物を取り出してください。洗濯物を取り出し忘れると、次回の運転時に容量表示がうまく動作しなくなる恐れがあります。**

■ 毎洗濯後にドアシール内側に溜まった水を抜いてください。
カビの原因となる場合があります。

■「*I-On/0-Off*」ボタンを押して洗濯機のスイッチを切ります。

■ ドアを閉めます。
ドアが開いたままになっていると、ドラム内に不用意に物が入ってしまうことがあります。次の運転時に入ったままになっていると、洗濯物が痛む恐れがあります。

乾燥が終了したら

糸くず取り除き（Rinse out fluff）プログラム

乾燥プロセスで発生する糸くずは、ドラム内および洗剤コンテナに集められます。次回の洗濯物に糸くずが付いたり(濃い色の衣類の糸くずが淡い色の衣類に付着したり)、目詰まりしたりしないよう、次回の運転前に糸くずを取り除いてください。

> ***糸くず取り除き（Rinse out fluff）プログラムは、衣類のすすぎには使用しないでください。このプログラムを開始する前に、ドラム内に洗濯物が残っていないか確認してください。***

■ 本体の電源を入れます。

■ プログラムセレクターを糸くず取り除き(*Rinse out fluff*)プログラムに合わせます。

■「*Start/Stop* 」ボタンを押します。

数分で糸くずが取り除かれます。

■ ドアの内側に付いている糸くずを取り除きます。

■ 電源を切ります。

プログラム順序の変更

プログラムのキャンセル

開始したプログラムは、いつでもキャンセルできます。

■「*Start/Stop*」ボタンを短く押すか、プログラムセレクターを「*Stop*」の位置に合わせます。

洗濯中の場合：

洗剤水が排水され、洗濯プログラムがキャンセルされます。

乾燥中の場合：

それまでの乾燥時間と達している温度に応じて、洗濯物の冷却が始まります。

<u>洗濯物を取り出すには：</u>

■「*Door*」ボタンを押します。

<u>別のプログラムを選択するには：</u>

■「*I-On/0-Off*」ボタンを押して洗濯機のスイッチを切ります。

■ 再びスイッチを入れ、新しいプログラムを選択します。

プログラムの中断

■「*I-On/0-Off*」ボタンを押して洗濯機のスイッチを切ります。

運転を再開するには:

■「*I-On/0-Off*」ボタンを押して洗濯機のスイッチを入れます。

プログラムの変更

プログラムの始動後は、別のプログラムを選択できません。
別のプログラムを選択するには、現在のプログラムをキャンセルする必要があります。

温度の変更

洗濯プログラムが開始されてから5分以内であれば、温度を変更することができます。

■ −および＋ボタンで温度を変更します。

回転速度の変更

■ OKボタンを押します。現在の回転速度が強調表示されます。最終脱水が始まる前なら、−および＋ボタンで回転速度を変更できます。
乾燥脱水が始まる前なら、乾燥脱水の回転速度を変更できます。

乾燥レベル / 乾燥時間の変更

洗濯プログラム中には乾燥レベルや乾燥時間を変更できます。乾燥プログラムがいったん開始された後は変更できません。

乾燥プログラムの選択またはキャンセル

プログラムによっては、洗濯プログラム中に乾燥機能を選択したり、選択を取り消したりできます。

追加オプションの変更

洗濯プログラムが開始されてから5分以内であれば、*ショート洗い (Short)* および*ウォータープラス (Water plus)* 追加オプションを選択したり、選択を取り消したりできます。

ブザーの ON/OFF の切り替えはいつでもできます。

プログラムロックがかかっている場合は、一切変更できません。

電子プログラムロック

電子プログラムロックを設定すると、洗濯や乾燥プログラムの実行中、ドアを開いたりプログラムを中止したりできなくなります。

プログラムロックの設定

■ プログラムの開始後、次の画面が表示されるまで、6秒以上「*Start/Stop*」ボタンを押し続けます。

この後、本機のプログラムは変更できなくなり、最初に選択したプログラムが最後まで実行されます。

プログラムが終了すると、プログラムロックは自動的に解除されます。

ロック機能の解除

■ 次の画面が表示されるまで、6 秒以上「*Start/Stop*」ボタンを押し続けます。

スタート予約タイマー

スタート予約タイマーで、お好みの時間にプログラムを終了させることができます。プログラムの開始時間を30分～24時間後に設定することで、たとえば電気代がお得な深夜の時間帯を利用することができます。

スタート予約タイマーを正しく動作させるには、現在時刻を設定する必要があります。

スタート予約タイマーの選択

■ 希望のプログラムを選択し、 ボタンを押します。

9:51
開始時間 9:51
終了 11:19

画面に現在時刻とプログラムの終了時刻が表示されます。

■ +ボタンで、プログラムの終了時間を選択します。

15:06
開始時間 13:32
終了 15:00

ボタンを1度押すと、プログラムの終了時間が1時間後または30分後に設定されます。ボタンを押すたびに、プログラムの終了時間が30分間隔で延期されます。

時間を延期し過ぎた場合は、－ボタンで時間を早めることができます。

■ OKボタンを押してプログラムの終了時間を確定します。

スタート予約タイマーの開始

■「*Start/Stop*」ボタンを押します。

プログラムの開始時刻が表示されます。

スタート予約タイマーの変更

■ ボタンを押します。

■ ＋および－ボタンで、プログラムの終了時間を変更します。

■ OKボタンを押して選択した時刻を確定します。

スタート予約タイマーのキャンセル

■ ボタンを押します。

■ －ボタンを使用して、プログラムの終了時刻を現在時刻にまで設定することができます。

■ OK ボタンを押して確定します。

プログラムがただちに開始されます。

洗濯物の正確な容量は、プログラムが開始されるまで認識できません。このため、プログラムの終了時間は最初の表示時刻とは異なる場合があります。

お手入れや掃除の際には、必ず主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機の掃除

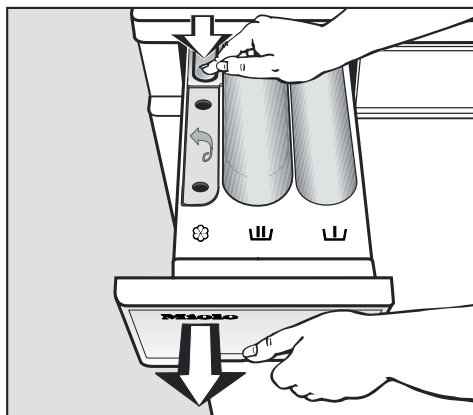
溶剤、研磨剤入りの洗剤、ガラスクリーナー、または多目的洗剤を使用しないでください。これらの洗剤に含まれる化学薬品により、プラスチック製の表面部分やその他の部位が傷付いたり変質したりすることがあります。また、ホースなどで洗濯機に水をかけないでください。

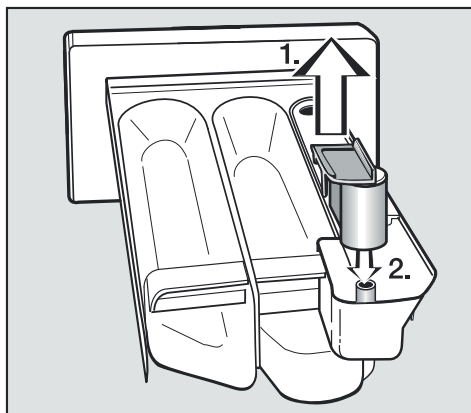
■ 本体外部の汚れは、研磨剤を含まない中性洗剤または石鹸で落とします。柔らかい布で乾拭きします。

本格的なお手入れには

6週間に1度の割合で、粉末洗剤を用いて高温（70℃以上）洗濯を行うことにより、槽内への沈着物の付着を防ぐことができます。低温での洗濯が続くと、このような沈着物が残り、不快な臭いの原因となります。
このような高温で洗濯する必要がない場合は、洗濯物を入れずに、定期的に木綿 95℃（Cottons 95℃）プログラムを実行してください。

洗剤ディスペンサーの掃除

洗剤の残りカスを定期的に取り除いてください。

■ 洗剤ディスペンサーを抵抗が感じられるところまで引き出します。リリースノブを押しながら、ディスペンサーを本体から引き出します。

■ 洗剤ディスペンサーをお湯で洗います。

■ サイフォンを掃除します。

1. サイフォンを区画 ❀ から取り外し、お湯で洗い流します。サイフォン管も同じようにして掃除します。

2. サイフォンを元に戻します。
長時間使用すると、洗剤の残りカスが洗剤ディスペンサーの水の噴出口に溜まります。

■ 洗剤ディスペンサーを元に戻す前に、ビン用のブラシなどを使って、このような洗剤の残りカスを取り除きます。

丸窓ガラスの掃除

■ 次の部分も定期的に掃除してください。

– ドアガラスの内側の汚れを中性洗剤か石鹸水で落とします。

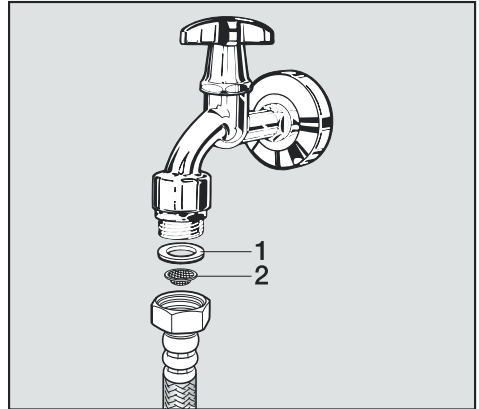
– ドアガラスの内側にある金属部の掃除には、市販のステンレスクリーナーを使用してください。製品パッケージに記載された使用方法に従ってください。

■ 柔らかい布で乾拭きします。

給水フィルターの掃除

本機では、給水弁を保護するため、1つのフィルターを使用しています。

給水ホースの結合部のフィルターは、6ヵ月に一度、または水道からの給水が頻繁に止まる場合はそれ以上の頻度で掃除をする必要があります。
場合によっては弊社コールセンターまでご連絡ください。

■ まず止水栓を閉めた後、給水ホースと止水栓を接続しているカップリングを回して取り外します。

■ ゴム製シール１を取り外します。

■ 給水ホースを逆さにすると、プラスティックフィルター２が外れます。

■ プラスティックフィルターを掃除します。

■ フィルターを元に戻して、ホースを再び接続します。

止水栓を開け、結合部から水が漏れていないか確認してください。水が漏れる場合は、接続箇所を締めなおしてください。

このフィルターは掃除した後、必ず元の場所に取り付けなおしてください。

こんなとき、どうしたらいい？

こんなときは . .

本機の使用中に問題が発生したときは、「ご相談窓口」へお問い合わせになる前に、次の表の説明をご確認ください。故障に見える問題の中には、操作方法が間違っていたために発生するものもあり、そのような場合は簡単な処置で正常に使用できるようになります。

電気気製品の修理作業は、行政機関が定める安全基準に従って、有資格者が行う必要があります。無資格者による修理は大変危険です。無許可の工事は、保証対象外となります。

プログラムが作動しない		
こんなときは・・・	**原因**	**修理**
画面に何も表示されず、プログラムセレクターも点灯しない。	電源が入っていません。	以下のことをチェックしてください。 – プラグは電源に差し込まれていますか？スイッチは入っていますか？ – 電源ヒューズ、ブレーカーが落ちていませんか？
画面に次のメッセージが表示される。 Machine locked Enter code.	電子システムロックがかかっています（設定メニュー ⚑ / ロックを参照)。	システムロックのコードを入力し、確定します。 次回からこのメッセージが表示されないようにするには、システムロックを解除してください。
「*Drain/Spin*」を選択したときに、プログラムが始動しない。	洗濯機を初めて使うための準備ができていません。	「初めて使用する前に」の記載に従って、洗濯機を準備してください。
画面に何も表示されない。	スタンドバイモードでは、節電のため画面表示が自動的に切れるようになっています。	どこかボタンを押すと、スタンバイモードが解除されます。

表示パネルのエラーメッセージ		
表示パネルのメッセージ	原因	修理❶
排水 エラー	– 排水システムが詰まっているか、うまく流れなくなっています。 – 排水ホースの固定位置が高すぎます。	– 糸くずフィルターおよび排水ポンプを掃除してください。 – 排水ポンプの揚程は 1m です。
給水 エラー	– 給水システムが詰まっているか、うまく流れなくなっています。	以下の事をチェックしてください。 – 止水栓は十分に開いていますか？ – 給水ホースはよじれていませんか？
WPS アクティブ	ウォータープルーフシステムが反応しています。	「ご相談窓口」までお問い合わせください。
ドラム 照明エラー	ドラムの照明灯がしっかり取り付けられていません。	しっかり取り付けてください。
F4 テクニカル･エラー メーカーへ ご連絡下さい	故障があります。	再びプログラムを始動します。 それでもランプが点灯する場合は、「ご相談窓口」までお問い合わせください。

❶エラーメッセージが表示されないようにするには :「*I-On/0-Off*」ボタンで洗濯機の電源を切ってください。

こんなとき、どうしたらいい？

容量表示の問題		
こんなときは・・・	**原因**	**修理**
ドラムが一杯なのに、*<25%*とされる、または容量が表示されない。	洗濯機の電源を入れた時点で、ドラム内に洗濯物が入っていたため、センサーのゼロ設定に狂いが生じたことが原因です。	センサーをゼロに設定するには： – ドラムから洗濯物を取り外します。 – 電源をいったん切り、ドアを開けたままにします。 – 本体の電源を入れます。 – プログラムセレクターを「*Cottons*」の位置に合わせます。 – 次のメッセージが表示されるまで、「Load %」ボタンを押し続けます。 Zero setting OK.
ドラムに何も入っていないのに、*<25%*以上の容量が表示される。	容量センサーのゼロ設定に狂いが生じています。	ドラムを1度回してください。 それでも<25%以上の容量が表示される場合は、センサーをゼロ設定し直してください（上の項を参照）。
画面に次のメッセージが表示される。 Zero setting not possible	ドラムのドアが閉じています。	– ドラムのドアを開けます。 – センサーをゼロに設定し直してください。

乾燥プログラムが停止し、画面に次のメッセージが表示される。 Check load	ドラム内の洗濯物が少なすぎるか、洗濯物が入っていないことが考えられます。 すでに乾いている衣類を乾燥機にかけようとすると、プログラムがキャンセルされる場合があります。	衣類をさらに乾かしたい場合は、*時間指定－温風（Timed drying – Warm air）*プログラムを使用します。
乾燥プログラムの終了後、画面に次のメッセージが表示される。Check load	洗濯物が多すぎます。	次回からは、最大重量を超えないようにしてください。

こんなとき、どうしたらいい？

一般的な問題		
こんなときは・・・	原因	修理
脱水時に洗濯機が振動する。	本体の脚部が水平になっていません。	水平に設置してください（「設置および接続」の項を参照）。
ポンプから変な音がする。	これは故障ではありません。通常動作の一部として、ポンプの動作の終わりに起きる音です。	
洗剤が洗剤ディスペンサーの中に残る。	給水の圧力が低すぎます。	– 給水フィルターを掃除してください。 –「Water plus」追加オプションを選択するのも効果的です。
柔軟仕上げ剤が完全に投入されない、あるいは❀区画に残っている水が多すぎる。	サイフォン管がしっかり取り付けられていないか、管が詰まっています。	サイフォン管を掃除してください。「お掃除とお手入れ－洗剤ディスペンサーの掃除」をご覧ください。
洗濯物が十分に脱水されない。洗濯物が乾いたときに、手触りが固い。	選択した回転速度が低すぎます。	次回は、回転速度を上げてください。
	洗濯レベルの設定が強すぎます。	ソフト洗いを指定し、水量を増やしてください。
	洗剤の使用量が不十分です。	石灰のカスが洗濯物に残らないよう、洗剤の使用量を増やしてください。
	柔軟仕上げ剤を使用していません。	最後のすすぎのときに柔軟仕上げ剤を使用してください。
画面に異なる言語が表示される。	「設定⚑」の「言語⚑」で別の言語が選択されています。	希望の言語を設定してください。旗マークの表示に従ってください。

期待通りの洗い上がりが得られない場合		
こんなときは・・・	**原因**	**修理**
液体洗剤で望みどおりの洗浄効果が得られない。	通常、液体洗剤には漂白剤が含まれていません。 液体洗剤だけでは、果物、コーヒーおよび紅茶による染みは取れません。	－漂白剤を含む汎用洗濯洗剤を使用してください。 － しみ抜き剤を洗剤ディスペンサーの区画 に入れ、液体洗剤をディスペンサーボールに入れてください（**乾燥前にディスペンサーボールを取り除いてください**）。 －しみ抜き剤と液体洗剤を洗剤ディスペンサーに一緒に入れないでください。
グレーの脂（油）性の小さな粒が洗濯物に付着する。	洗剤が少なすぎて、汚れを落としきれず、油汚れが集まってしまったためです。	－洗剤の量を増やしてください。 －次回の洗濯の前に、粉末洗剤を入れて、洗濯物を入れずに木綿70℃（Cottons70℃）プログラムで空洗いしてください。
洗濯後、色の濃い洗濯物に粉末洗剤のような白い残りカスがある。	洗剤に非水溶性の硬水軟化用の化合物（ゼオライト）が含まれていました。これらが洗濯物に付着したものです。	－洗濯物が乾いたら、柔らかいブラシで残りカスを落としてください。 －色の濃い衣類は、ゼオライトの含まれていない洗剤で洗ってください。通常、液体洗剤にはゼオライトが含まれていません。
ドラム内および洗濯物に不快なにおいがする。	洗濯温度が低いことが原因です。	次回の洗濯の前に、粉末洗剤を入れて、洗濯物を入れずに木綿95℃（Cottons 95℃）プログラムで空洗いしてください。
衣類にしわがよる。	プログラムの洗濯容量を超えています。	ドラム内の衣類を減らしてください。
	間違ったプログラムを使用しています。	－衣類の取扱表示およびプログラム表を確認してください。 －柔軟剤を使用してください。

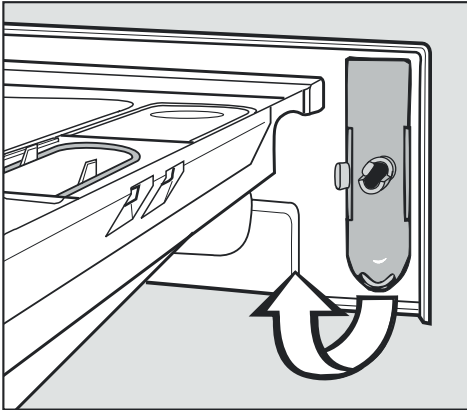
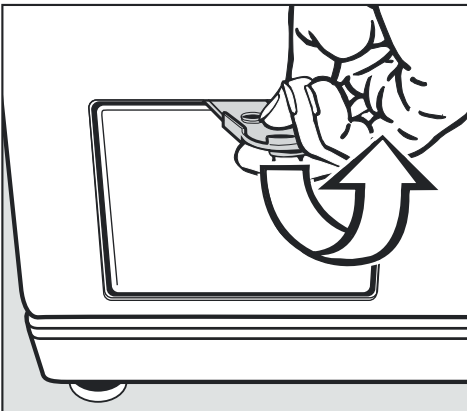
こんなとき、どうしたらいい？

<table>
<tr><th colspan="3">期待通りの乾き具合が得られない場合</th></tr>
<tr><th>こんなときは・・・</th><th>原因</th><th>修理</th></tr>
<tr><td rowspan="3">乾燥サイクルの終了後、
洗濯物がまだ湿っている。</td><td>洗濯物の容量が小さすぎたため、センサーが衣類の残留湿度を正確に計測できませんでした。</td><td>次回から、少量の洗濯物には時間指定乾燥プログラム（Timed drying）を使用してください。</td></tr>
<tr><td>ドラム内で洗濯物が片寄り、リング状に固まってしまったためです。</td><td rowspan="2">– プログラムセレクターを「Stop」に合わせます。
– ドラムのドアを開け、洗濯物の片寄りを直します。
– 回転速度を下げて、乾燥プログラムを再び開始します。</td></tr>
<tr><td>洗濯物が十分に脱水されていなかったか、回転速度が速すぎたため、予備乾燥中にドラム内で洗濯物が片寄り、リング状に固まってしまったためです。</td></tr>
<tr><td>乾燥後もドラム内に水が残っている。</td><td>排水口が詰まっています。</td><td>「こんなとき、どうしたらいい?－排水口の詰まりや電源障害時にドラムドアを開く」の記載に従って、排水口と排水ポンプを掃除してください。</td></tr>
</table>

「Door」ボタンを押しても、ドアが開かない。	
こんなときは・・・	**修理**
洗濯機が電源コンセントに接続されていないか、電源が入っていない。	プラグをコンセントに差し込んであるか確認し、「*I-On/0-Off*」ボタンで電源を入れます。
ロックがONになっています。	「ロック」の項を参照し、ロックを解除します。
ロックがONになっています。	「設定メニュー ⚑」を参照し、システムロックを解除します。
停電。	次の項を参照して、ドラムドアを開けてください。
ドアがきちんと閉まらない。	ドアのロック側から強く押しながら、「*Door*」ボタンを押してください。
ドラム内に水が残っており、洗濯機が排水できない。	次の項を参照して、排水フィルターおよび排水ポンプを掃除してください。水が一定量以上入っているときは安全のためドアは開きません。
乾燥中および乾燥後は、ドアは開けません。	内部の温度が55℃以上のときは、安全のため、ドアは開きません。 －温度が55℃を下回るまで待ってください。 －「メニューの設定 ⚑」を参照し、*ドアロック（Door release）*設定をONにします。

排水口の詰まりおよび電源故障時のドアの開け方

■ **電源を切ります。**

洗剤ディスペンサーの引き出しの裏にオープナーがあります。

■ オープナーを取り外します。

■ オープナーを使って、アクセスフラップを開けます。

排水口の詰まり

排水口が塞がれると、洗濯槽に水（最大25リットル）が溜まります。

高温で洗濯した後、すぐに排水する場合は熱湯にご注意ください。火傷をする恐れがあります。

洗濯機の排水手順

■ アクセスフラップの下に適切な容器を置きます。

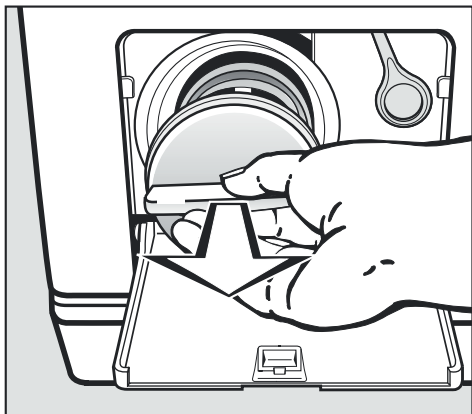
洗濯機から排水するときは、糸屑フィルターを外してしまわないよう注意しながら、2～3回まわしてください。この時、およそ2リットルの水が流れ出ます。もし排水ポンプが詰まっていたら2リットル以上の水が流れ出てきます。この場合は、糸屑フィルターをまわして締めて元の位置の戻し、受皿を一度カラにして再度排水作業を行ってください。

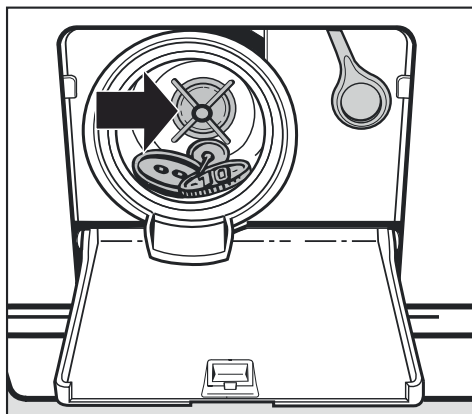
糸屑フィルターを回し過ぎるとフィルターが外れ、大量の水が排出されますのでご注意ください。

■ 完全に排水されるまで、糸くずフィルターを回します。

水の流れを止めるには:

■ 糸くずフィルターを元の位置に戻します。

水の流れが止まったら:

■ 糸くずフィルターを完全に取り外します。

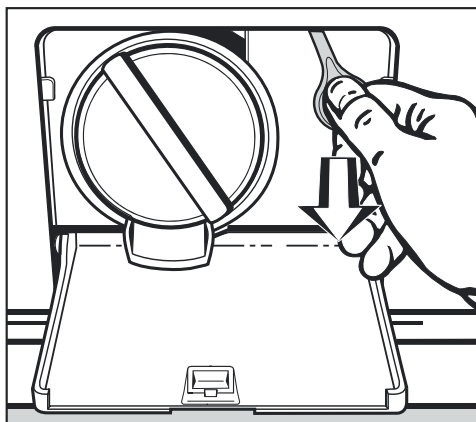
■ フィルターを掃除します。

■ フィルターケースから異物（ボタン、硬貨など）および糸くずを取り除きます。インペラーを手でまわして、自由にまわるかどうかをチェックしてください。

■ 糸くずフィルターを挿入し、しっかりと締めてください。

■ 水漏れがないか確認してください。

糸くずフィルターがしっかりと固定されていることを確認してください。
固定されていないと、使用中に水が漏れる場合があります。

ドラムのドアの開け方

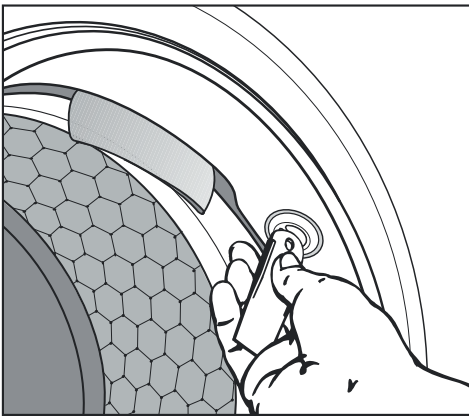
ドラムが完全に止まってから、手を入れて洗濯物を取り出してください。
ドラムの回転中に手を入れるのは、非常に危険です。

■ 非常用リリースレバーを下に下げます（図を参照）。ドラムのドアが開きます。

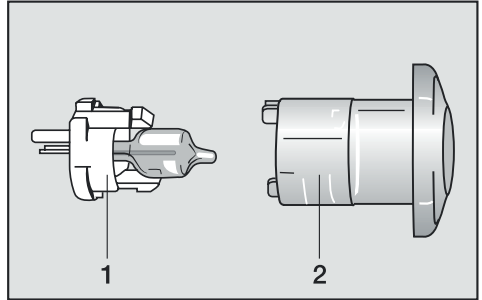
ドラムの照明灯の交換

照明が切れていたり、照明に不具合があっても、洗濯機は正常に動作します。

■ 洗剤ディスペンサーの引き出しの裏にあるオープナーを取り外します。

■ 電源を入れ、ドラムのドアを開けます。

■ **ドラムのドアを開けたら電源を切ります。「安全上のご注意」をご覧ください。**

■ ドラム照明ユニットのスロットにオープナーを差し込み（図を参照）、抵抗を感じるまで左方向に（1/4）回します。

■ オープナーを使って、取り外したユニットを注意深く取り出します。

■ 尖った先（2ヶ所）を押し、プラスティックホルダー 1 を保護カバー 2 から取り外します。

■ 切れた照明灯をプラスティックホルダーから取り外します。

交換する照明灯には、同じタイプ（G4）で最大5ワット/12ボルトのものを使用してください。

照明灯のご購入は、ミーレ販売店またはミーレ・ジャパン（株）コールセンターまでお問い合わせください。

■ 新しい照明灯をプラスティックホルダーに取り付けます。

■ プラスティックホルダーを保護カバーに取り付けます。

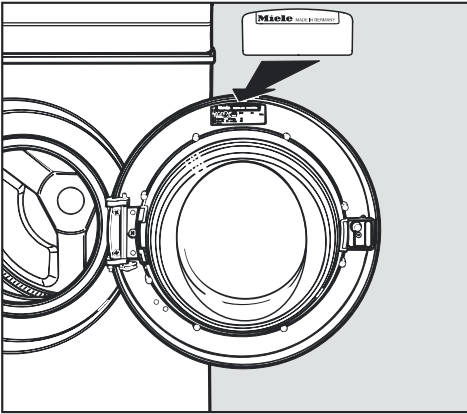
■ 照明ユニットをソケットに差し込み、右方向に回してしっかり締めます。

本機の正しい動作を保証するため、照明ユニットは正しい位置に取り付けてください。

お客様では解決できない問題が生じた場合は、下記までご連絡ください。

– ミーレ販売店

– ミーレ「ご相談窓口」（本書の裏面に記載）

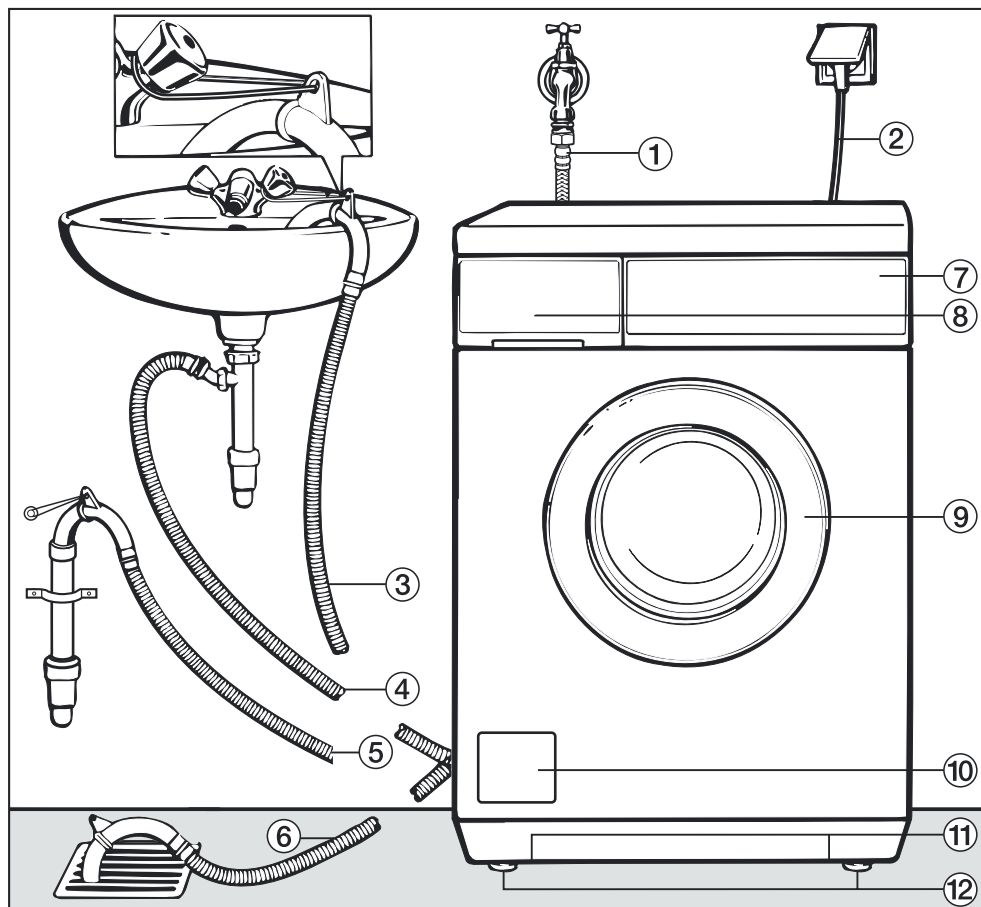
ミーレ販売店または「ご相談窓口」へのお問い合わせ時は、本機のモデルナンバーとシリアルナンバーをお知らせください。これらのナンバーは、ドアを開けたときに丸窓の上側に付いているデータプレートに記載されています。

本機の保証

同梱の保証書をご覧ください。

別売部品（オプション）

本機の別売部品は、ミーレ販売店からご購入いただけます。

サービス向上のため、お客様からのお電話をモニター録音させていただくことがありますのでご了承ください。

正面図

① 給水ホース(調節可能なウォータプルーフの金属製スリーブ付き)

② 電源コード

③～⑥伸縮排水ホース(取り外し可能な継ぎ手付き)

⑦ 操作パネル

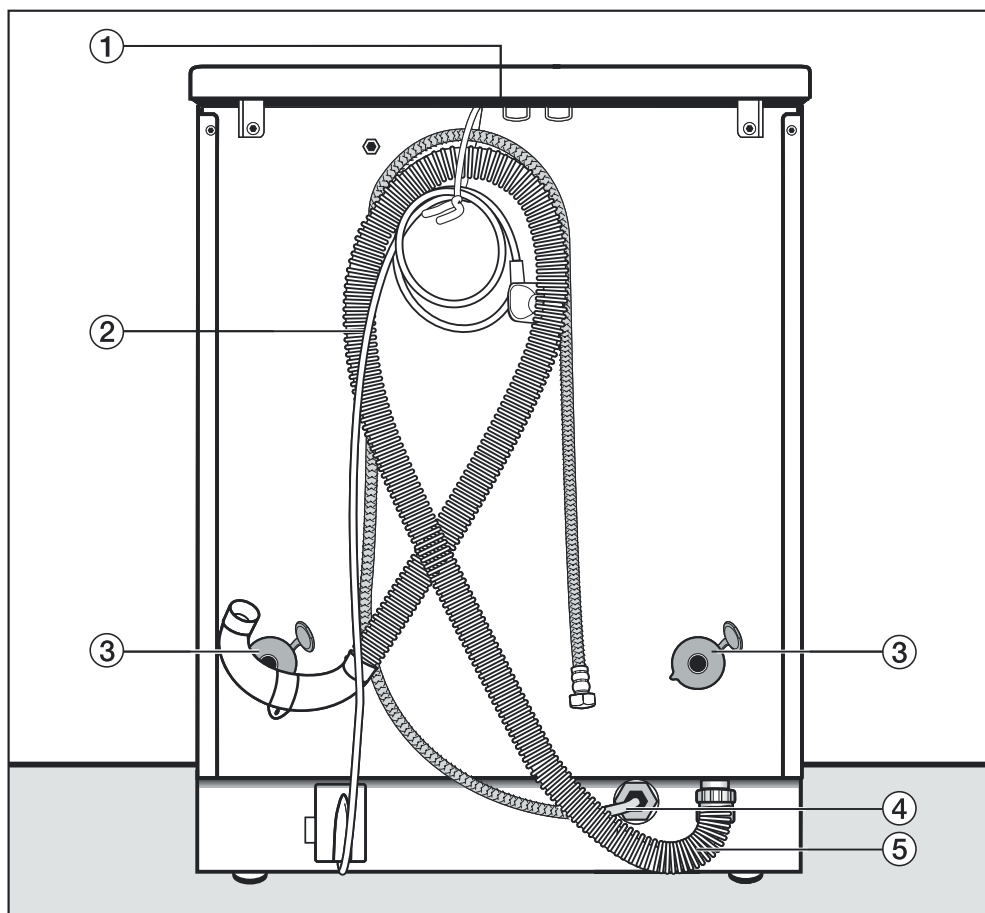
⑧ 洗剤ディスペンサー

⑨ ドラム扉

⑩ 排水点検口

⑪ 輸送用取っ手

⑫ スクリュー式調節脚(高さ調整用)

背面図

① 上部カバー（運搬用張り出し付き）

② 電源コード

③ 輸送用固定金具カバー

④ 給水ホース（調節可能なウォータプルーフの金属製スリーブ付き）

⑤ 排水ホース

設置場所の床

洗濯機の設置場所には、コンクリートの床が最も適しています。木の床やカーペットの床と比べ、脱水時の振動がはるかに少なくなります。

⚠ **木造2階建て以上の2階部以上への設置は、振動が発生するため避けてください。**

以下の点に注意してください。

■ 洗濯機は水平にしっかりと設置してください。

■ 脱水運転中の振動を避けるため、洗濯機は柔らかい床面に設置しないでください。

木造床下を補強する場合:

■ 合板コンパネ（59x52x3cm以上）の使用をお勧めします。コンパネの下に5～9本の根太を敷いて補強し、コンパネを床板と根太にボルトで固定します。最初に配管やケーブルの位置を確認してください。

可能な場合は、洗濯機を部屋の隅に設置してください。通常、部屋の隅の床部が最も安定しているからです。

洗濯乾燥機の設置

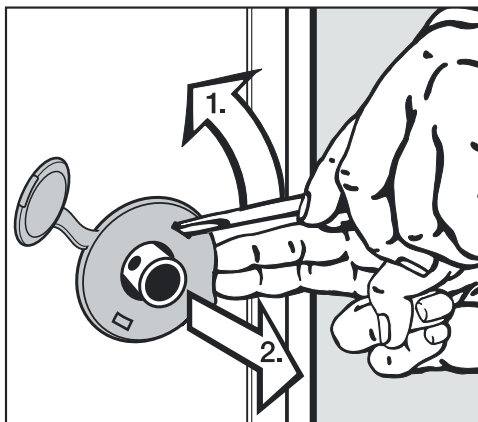
本体を箱から出して設置場所まで移動する場合は、本体の後部に張り出している上部カバーの端と前部の取っ手を持ってください。

次の点に注意してください。

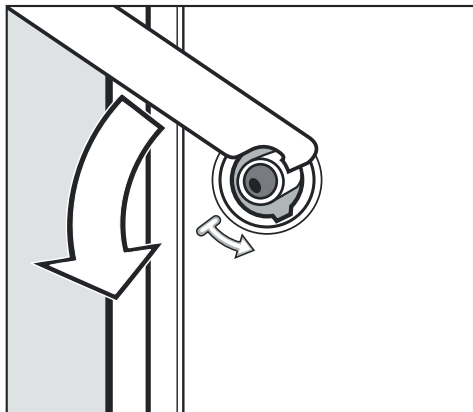
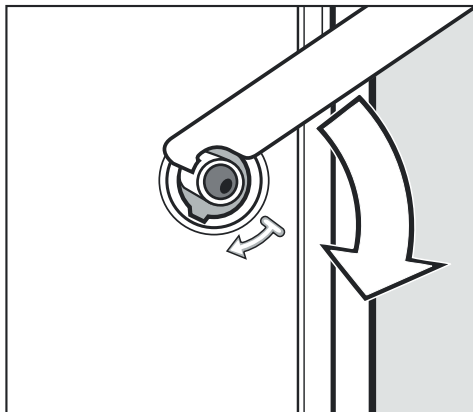
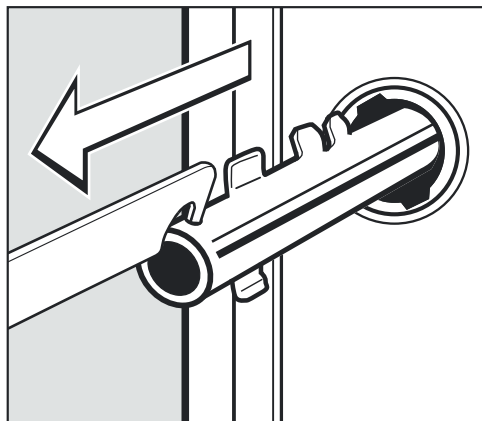
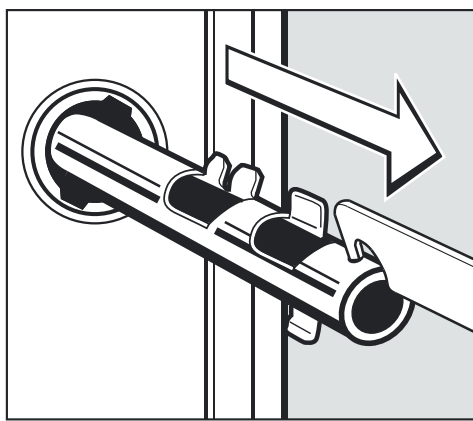
■ ドラムドアを持って、洗濯機を持ち上げないでください。

⚠ **脱水運転中の横滑り防止のため、脚部と床が乾いた状態になっているか確認してください。**

輸送用固定金具の取り外し

⚠ **安全輸送のために内部の部品を固定しています。設置前に必ず固定部品を取り除いてください。**
固定部品がついたまま使用しますと、異常振動を起こし、本体が移動したり、破損する恐れがあります。

■ 次の方法で左右のカバーを取り外します。

1. ねじ回しを使って、図のようにカバーを引き出します。

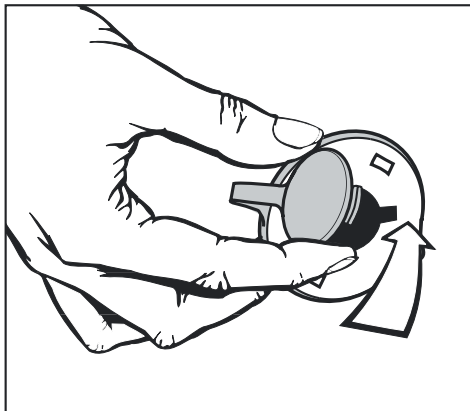
2. カバーを前方に引いて取り外します。

■ 同梱のスパナを使って、左手の輸送用固定金具を 90° 回します。

■ 右手の輸送用固定金具を 90° 回します。

■ 輸送用固定金具を引き出します。

■ 輸送用固定金具を引き出します。

⚠ 本機は、輸送用固定金具なしで移動しないでください。輸送用固定金具は、洗濯機を再び移動する場合に必要ですので、保管しておいてください。本機を移動する際（引越しの際など）は、必ず輸送用固定金具を取り付けてください。

輸送用固定金具の再取り付け

再取り付けは、右記の手順を逆の順序で行ってください。

本機は、輸送用固定金具なしで移動しないでください。

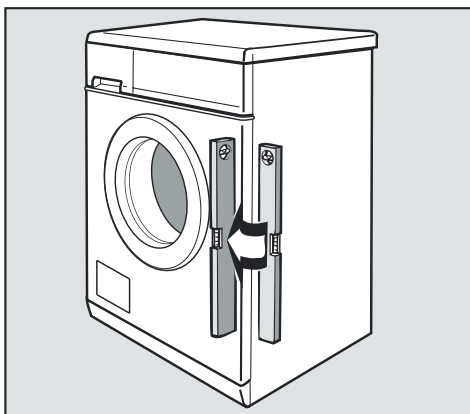
輸送用固定金具は再度移動する場合に必要ですので、保管しておいてください。
本機を移動する際は必ず輸送用固定金具を取り付けてください。

■ カバーを2つの穴に合わせます。次に、カバーを穴に差し込みます。

⚠ **洗濯機の据え付けは、必ずお買い求めの販売店、または指定サービス店にご依頼ください。**

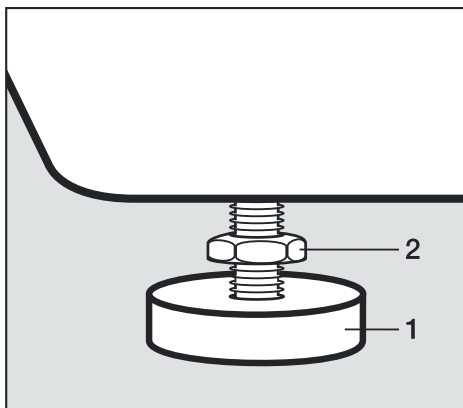
⚠ **アース線は必ず取り付けてください。**

ご転居により、販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前以て販売店にご相談ください。ご転居先でのミーレ取り扱い店を紹介させていただきます。

洗濯機を水平に設置する

4 本の脚をすべて使って、洗濯機は完全に水平に設置し、安全で正しい動作を確保してください。

設置方法を誤ると、電気と水の消費量が増え、洗濯機が動いてしまう可能性があります。

調節ねじを回して、脚の高さを調節する

4本のスクリュー式調節脚で高さを調節し、洗濯機を水平に設置します。出荷時、脚のスクリューはすべて締まった状態になっています。

■ 同梱のスパナを使って、カウンターナット 2 を時計回りに回します。次にカウンターナットの 2 のねじを脚 1 で緩めます。

■ 水準器を使って、洗濯機が水平に設置されていることを確認します。

■ 脚 1 をパイプレンチで固定します。同梱のスパナを使ってカウンターナット 2 をもう一度、本体にしっかりと固定されるまで、回します。

⚠ **4本のカウンターナットをすべて本体にしっかり固定してください。脚の高さ調整が不要な場合も、ナットが固定されていることを確認してください。そうしないと、洗濯機が動いてしまう恐れがあります。**

ミーレのウォータープルーフシステム

ミーレのウォータープルーフシステムは、洗濯機を水による損傷から守ります。

このシステムは以下の3つの主なコンポーネントで構成されています。

1) 給水ホース

2) 電子ユニットおよび洗濯機の本体

3) 排水ホース

1）給水ホース

– 給水ホースは、14,000kPa以上の圧力に耐えられます（試験済み）。

– ホースの損傷を防ぐ金属製の保護スリーブ付きです。

2）電子ユニットおよび洗濯機の本体

– 排水槽

漏れた水は、本機の底部にある排水槽に溜まります。フロートが安全バルブを遮断して、本機に水が給水されないようにし、排水槽の容器内の水はポンプで排出されます。

– オーバーフロー防止

この機能により、洗濯機に過剰な水量が給水されるのを防ぎます。水量が一定レベルに達すると、排水ポンプのスイッチが入り、余分な水が排出されます。

3）排水ホース

排水ホースは、洗濯機が完全に空になることを防ぐ循環システムによって保護されます。

排水システムへの接続

本機は、排水ポンプを通して排水します。
排水ヘッドは 1m です。

排水ホースをよじらないでください。
ホースの終わりの回り継ぎ手(エルボー)は、どの方向にも回せます。 緊急時には急なねじりや、引っぱりで取り外すことができます。

排水ホースの寸法：

長さ... 1.5m
内径 22mm
外径 30mm
回り継ぎ手の外径（エルボー）........... 32mm

排水ホースの接続：

■ 直接シンクに流す場合:シンク端に、外れないように排水ホースを引っかけてください。水があふれずにスムーズに流れるか、また洗濯機に逆流することがないかを、確認してください。

■ 排水ホースは折れ曲がらないように注意してください。

■ 排水ホースが短い場合は延長することができます。
（排水ホースの横引きは最長 4.0m です）

電気の接続

この洗濯機は：

定格電圧 .... 単相 200V
定格周波数 50/60Hz
定格消費電力 2200W

20A 専用コンセントを設けてください。

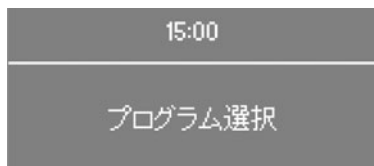
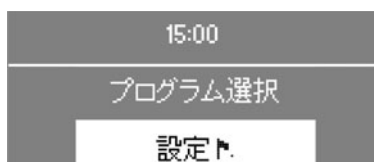
電源は必ずコンセントを使用し、絶対直結はしないでください。

電気工事はすべて電気工事設備基準に準じて行ってください。

必ずアースを取り付けてください。故障や漏電の際に感電する恐れがあります。（電気工事士の有資格者が第3種接地工事をするように法令で定められています。）

設定（Settings）メニュー

設定（Settings）メニューを開くには

❶ 本体の電源を入れます。メインメニューが表示されます。

❷ 数秒後、画面に図のような行が表示されます。

❸ OK ボタンを押して選択を確定します。

❹ *設定（Settings）*メニューが表示されます。

❺ －および＋ボタンで設定を選択し、OKボタンで確定します。

重要：

約20秒以内に設定メニューおよびサブメニューで選択を行なわないと、メインメニューに戻ります。

言語（Language）

*言語（Language）*サブメニューで、画面表示に使用される言語を設定します。

言語が設定されていない場合は、*Language*という文字の隣にフラグが表示されます。

設定済みの言語の隣にはチェックマークが表示されます。

■ 希望の言語を選択し、確定します。

時間（Time of day）

まず、時刻を画面表示するかどうかを決定します。その後、24時間または12時間形式のどちらかを選択します。

その後、現在時刻を設定します。

24 時間または 12 時間表示の選択

■ −および+ボタンで時計オプションの設定を選択し、OK ボタンで確定します。

時刻の設定画面が表示されます。

時刻の設定

■ −および+ボタンで設定を選択し、OKボタンで確定します。次に分を設定します。*設定（Settings）*メニューが表示されます。

プログラムを選択する前に ボタンを押すと、現在時刻を設定できます。

ウォータープラス（Water plus）

この設定でウォータープラス（*Water plus*）追加オプションでの給水量を選択します。

以下の 3 つのオプションがあります。

ウォータープラス+（出荷時の設定）

給水量が洗いとすすぎの段階で増加します。

エクストラ・リンス（すすぎ追加）

*木綿（Ｃｏｔｔｏｎ）*および*ミニマムアイロン（Minimum iron）*プログラムで、すすぎが追加されます。

ウォータープラス、ウォーター+/エクストラリンス（すすぎ追加）

■ 給水量は、洗いとすすぎの段階で増加するほか、追加のすすぎサイクルが実行される*木綿（Ｃｏｔｔｏｎｓ）*および*ミニマムアイロン（Minimumiron）*プログラムでも増加します。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

ソフト運転（Gentle action）

ソフト洗い機能を有効にすると、ドラムの動作が小さくなり、軽い汚れの衣類をソフトに洗い上げます。取扱表示ラベルの下に一本線が表示された衣類や、乾燥させた後に手触りが固いと感じる衣類には、この設定をご使用ください。

ソフト洗い機能は、*木綿（Cottons）*および*ミニマムアイロン（Minimum iron）*プログラムで使用できます。

出荷時、ソフト洗い機能はオフに設定されています。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

サッズ・クーリング（Suds cooling）

この機能をオンにすると、本洗いの終了時に追加給水が行われ、槽内の水温が下がります。高温の排水により、プラスチックの配水管が傷付く場合があります。

*木綿 95 ～ 75℃（Cottons 95-75℃）*プログラムを選択すると、洗剤の冷却機能が実行されます。

次のような場合には、洗剤の冷却機能をオンにしてください。

– 排水ホースをシンク端に掛けている場合（火傷の危険を防ぐため）。

出荷時、洗剤の冷却機能はオフに設定されています。
設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

ドア・ロック（Door release）

この設定をオンにすると、温度が70℃以下の場合、洗濯や乾燥プログラムの実行中にもドラムドアを開けられるようになります。

警告:ドラム内の洗濯水は高温になっている場合があるため、火傷をする恐れがあります。

出荷時、この機能はオフに設定されています。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

■ 希望のオプションを選択し、確定します。

へばり付き防止の調節（Distribution controller）◎

洗濯物がドラムに貼り付くのを防ぐため、最終脱水の最大速度には上限があります。（この設定は、洗濯と乾燥を続けて行なう場合にのみ選択できます）

以下の４つのオプションがあります。

1200 rpm（出荷時の設定）

1100 rpm

1000 rpm

900 rpm

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

時間延長（Alter time）

本機は、できるだけ少ない電力で効果的に乾燥を行なうよう設計されています。ただし、乾燥時間は最大４分間、延長または短縮できます。

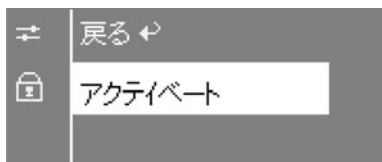
出荷時、この機能は３に設定されています。

■ 乾燥時間の延長を設定してください。

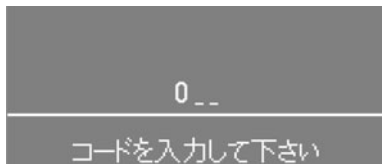
ロック（Lock）

> システムロックを設定すると、本人以外のユーザによる洗濯機の使用を防ぐことができます。

システムロックが設定されている場合は、電源を入れた後にコードを入力する必要があります。コードを入力しない限り、本機は作動しません。

プログラムロックの設定

- アクティベートを選択し、確定します。
- コードの入力を促すメッセージが表示されます。コードは「125」です。変更はできません。

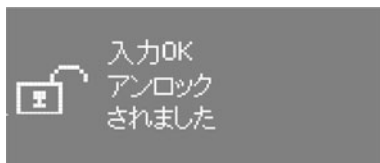
ロックコードの入力

コード：125

- –および＋ボタンで最初の桁を入力します。OKボタンを押して選択を確定します。次に2桁目の数字を入力します。
- 3つの数字が入力されるまで、繰り返します。
- 最後の桁を入力した後、OKボタンを押します。

- OKボタンを押してコードを確定します。入力を間違えた場合は、–ボタンで訂正します。
- 本体の電源が切られるまで、ロックが設定された状態になります。

洗濯乾燥機のロック解除

再び電源を入れると、ロックコードの入力を促すメッセージが表示されます。

- 上の項を参照して「125」と入力し、確定します。

これでロックが解除されました。

ロックの解除

ロックの設定方法と同じです。

温度（Temperature）

℃/（摂氏）または°F/（華氏）による温度表示を選択できます。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

■ 希望のオプションを選択し、確定します。

ブザー（Buzzer）

ブザー機能を設定すると、プログラムの終了後、またはリンスホールド（Rinse hold）になると、音が鳴り知らせます。

次の２種類の音量があります。

ボリューム 標準 (出荷時の設定)

プログラムの終了後、またはリンスホールド（Rinse hold）になると、音が鳴り知らせます。

ボリューム 大

プログラムの終了後、またはリンスホールド（Rinse hold）になると、最大音でブザーが鳴ります。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

■ 希望のオプションを選択し、確定します。

確認音（Keypad tones）

ボタンを押すたびに鳴る音です。

出荷時、キーパッド音機能はオフに設定されています。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

コントラスト（Display contrast）

10 段階のコントラスト設定があります。

出荷時、画面コントラストは3に設定されています。

設定を変えると、画面コントラストが変更されます。

■ 必要なコントラストを設定してください。

明るさ（Display brightness）

10 段階の明るさ設定があります。

出荷時、画面の明るさは5に設定されています。

設定を変えると、画面の明るさが変更されます。

■ 必要な明るさを設定してください。

設定（Settings）メニュー

スタンバイ（Standby）

節電のため、10分後に画面が消え、「*Start/Stop*」ボタンがゆっくり点滅します。

次の２種類のオプションがあります。

On

以下の状況でスタンバイモードに移行します。

– 電源を入れた後、プログラムが選択されない場合

– プログラム開始後

– プログラム終了後

スタンバイ選択不可（出荷時の設定）
以下の状況でスタンバイモードに移行します。

– 電源を入れた後、プログラムが選択されない場合

– プログラム終了後

どこかボタンを押すと表示が戻ります。

設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

メモリー（Memory）

プログラムの追加オプションを選択した場合や、推奨回転速度を変更した場合、これらの変更はプログラムの開始時にメモリーに保存されます。

このプログラムを再び選択すると、これらの設定が画面に表示されます。

出荷時、メモリー機能はオフに設定されています。

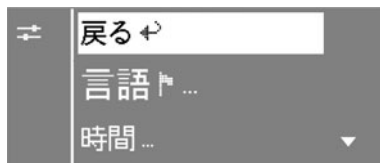
設定済みのオプションの隣にはチェックマークが表示されます。

冷却時間延長（Cooling down）

プログラムの最後の行程で実施されるクールダウン（冷却）時間を長めに設定できます。

クールダウン（冷却）時間は、0min.（初期設定）から18min.までの間で設定が可能です。

■ 冷却延長時間を設定してください。

設定メニューを終了するには

■ *Back*を選択し、確定します。

保証書について

保証書は、販売店または指定サービス店が所定事項を記入のうえお渡しします。その際、必ず「据付日、販売店名、商品引き渡し店名」等が記入されていることを確認のうえ、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

●保証期間は、据付日から１年間です。

ただし、この期間中でも故障の原因や修理の内容によっては有料となる場合があります。詳しくは保証書をよくお読みください。

修理について

修理・サービスを依頼される前に、「こんなとき、どうしたらいい?」をお読みになり、もう一度ご確認ください。ご確認のうえ、なお異常のある場合はご自分で修理なさらずに、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づき、無料あるいは有料で修理いたします。

● 保証期間経過後の修理

修理により製品の機能が維持、回復できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

● 補習用性能部品の最低保有期間

補習用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

＊ 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスの依頼について

修理および転居・改築の際の製品移動、その他ご不明な点は、販売店もしくは指定サービス店にご依頼またはお問い合わせください。

●お知らせいただきたい内容

1. 異常の状況
2. 製品名（保証書に記載してあります）
3. 据付日（　　　　〃　　　　）
4. 形　式（　　　　〃　　　　）

＊ 形式・製造番号はドアを開けると「ステッカー」が見えます。

仕様

高さ .... 850 mm
幅 .... 595 mm
奥行 .... 580 mm
奥行（ドアを開いた状態）.................. 975 mm

重量 .... 102 kg
最大床面負荷 .... 1600 ニュートン（約 160kg）
洗濯容量 .... 最大 5.0 kg（乾燥時の重量）
乾燥容量 .... 最大 2.5 kg（木綿／乾燥時の重量）

定格電圧 .... 単相 200V
定格消費電力 .... 洗濯時 2.0kW、乾燥時 1.8kW
モーター消費電力 200W
適用ヒューズ 20A
周波数 .... 50Hz ／ 60Hz

標準使用水量 .... 洗濯 42L、乾燥 11L

最低水圧 .... 100 kPa（1 バール）
最高水圧 .... 1000 kPa（10 バール）
給水ホース長 .... 1.6 m
排水ホース長 .... 1.5 m
排水ポンプヘッド .... 1.0 m（最大）

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、
このようなことはありませんか

- ●スイッチを入れてもときどき運転しない時がある
- ●運転中に異常な音や振動がする
- ●こげくさい臭いがする
- ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- ●その他の異常や故障がある

●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ･ジャパン株式会社

コールセンター ☎ 0120-310-229（ユーザー専用・月ー金 9:00-17:30）
〒150-0044 東京都渋谷区円山町 3-6 E･スペースタワー 11F（本社）1F（ショールーム）

www.miele.co.jp

1309 M.-Nr.06 669 430 / 03

廃棄時のお願い！
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集、運搬料金、再商品化料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。